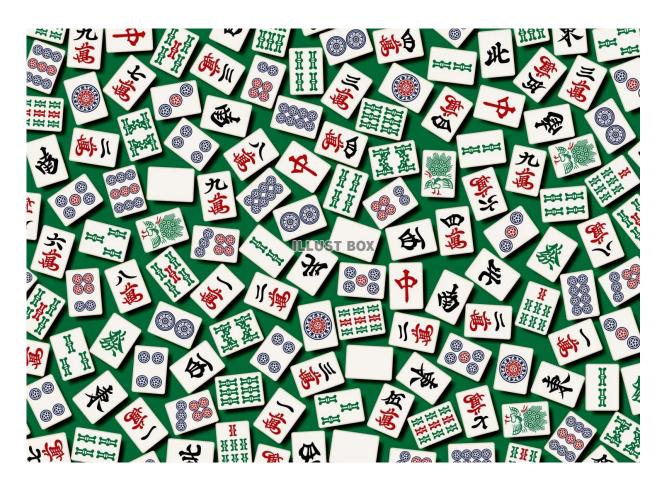
健康麻雀・私の物語

2022.9~2023.8

20023.3より体調不良に通院・入院・手術等から記録づくりも簡略化しています



島町麻雀倶楽部 岡村昭則

何しろ頭を使うところが「健康麻雀」

(R2.9.1)

就職して20代で覚えた麻雀!80歳を過ぎた今、健康麻雀の虜になっている。というのは、自治会の健康麻雀倶楽部に加入して4年になろうとしているが、クラブに入って麻雀について基本から勉強したことで、勝ち負けに関係なく一期一会の世界の変わりゆく場面に向き合い自分なりにどう聴牌させていくか頭を使うところに魅せられている。とにかく麻雀は面白い。これほど面白いゲームを中国の誰が考えたのか知らないが、麻雀を考えた人は数学強くて今のAIを使いこなせるほどの能力の持ち主であったのではないだろうかと想像してしまう。今や麻雀人口は二千万人といわれる時代になった。日本人の五人のうち一人は麻雀をすることになる。

麻雀というとこれまでは、「お金を賭ける」「お酒やタバコがつきもの」「徹夜」という 不健康なイメージがつきまとい、しかし麻雀がこうした不健康なイメージであったのは一 昔前のこと。近年は、「知能ゲーム」として再評価され、また、「賭けない、吸わない、飲 まない」麻雀の広がりも手伝って、老若男女を問わず、人気を博しているのだ。

しかしながらその裏腹に、昨年、東京高検検事長の黒川氏は新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言下の昨年4~5月、産経新聞記者2人と朝日新聞社員の計4人で4回、1000点を100円と換算する「点ピン」のレートで賭けマージャンをしたとされ賭博罪で略式起訴され東京簡裁は罰金20万円の略式命令を受けるという事件もあり、昔からの賭け麻雀がクローズアップされた。

麻雀の一番面白いところは、136枚の麻雀牌の無限大ともいえる一期一会の組み合わせによる「知能ゲーム」として、毎回、違う局面での展開があり、ことわざに「運7分技3分」と言われているように、個人の実力や経験のほかに運がかなり加味されるところにある。健康麻雀に参加して以来、麻雀

記録を取りつづけているが、相手3人の思惑もあり、自分の思い通りにならないばかりか、相手がリーチすれば、相手が何を考えているのかを読み取らなくてはならいし、本当に頭を使う。ここに健康麻雀のベースがある。老化防止として、手や指の運動が脳を活性化するという機能面でも注目され、牌を自分の手元に持ってきて、不要な牌を捨てるという動作は、判断力が求められ、それだけ脳細胞を活性化させることになる。

そうは言っても私の所属している島町健康麻雀倶楽部も「飲まない、吸わない、賭けない」の三原則の下に週一で例会を持っているが、参加しているのは現役時代の強者ばかりであることから、初心者で手ほどきを受けたいという女性や高齢者を受け入れるという余地な一寸も持ち合わせていない。それ故に地域の交流の場として、一喜一憂しながらも和気藹々、麻雀を楽しむという雰囲気にはない。

ルールも日本麻雀連盟ルールではなく現役時代の「喰いタン、中付、後付なし、振りテンリーチなし、リーチの当たり牌を見逃しても罰金」等々、ここだけの独特のルールでとなっている。誰かが上がりといえば直ぐに自分の牌を投げるように崩し現職時代のゲーム習慣をそのまま持ち込んでいる人もそれなりに見受けられる。そのような雰囲気の中でも私は自分なりの麻雀の楽しみ方を確立して、皆さんに感謝しながら一期一会の世界を楽しんでいる。

一期一会の麻雀の相手をしてくれる仲間に感謝!

島町麻雀倶楽部に参加して早や5年が経ってしまった。私は自分の踏み跡を残すことを趣味としているので、麻雀倶楽部に参加しても、自分流の楽しみ方の目標を掲げて例会に参加しいます。一番目は一期一会の世界を楽しむこと。「二番目はチャンス到来の場合は1/500以上の役作りに挑戦すること。「三番目は珍しい手役にどんどん挑戦すること。」四番目はデータ麻雀として記録をまとめること。「五番目は麻雀俳句を二句詠むこと等を掲げています。麻雀は運七分技三分と言われているが、私にとって技三分を出しきれないのが常です。5年間の統計を取っても、思うようにならないのが一期一会の世界の面白さです。それも大勢の仲間がいてこそ楽しめることであり、皆さんに感謝しています。

2017.9月スタート	2018. 8	2019. 8	2020.8	2021. 8	2022.8(45 日)
年間試合回数	172 回	227 回	178 回	238 回	211 回
年間ゲーム数 G	924G	1260G	950G	1361G	1139G
年間勝ち数(+)	97 回	122 回	105 回	124 回	107 回
年間負け数(-)	75 回	99 回	73 回	114 回	104 回
勝率	56%	56%	59%	52%	51%
年間振込回数		92 回	98 回	127 回	105 回
年間トップ数	54 回	75 回	66 回	64 回	61 回
トップ率	31%	33%	37%	27%	29%
順位2位				72 回	52 回
順位3位				48 回	55 回
順位4位				54 回	43 回
年間満貫上がり回数			76 回	98 回	83 回
年間満貫振込回数			26 回	46 回	27 回
年間獲得点数(+-差引)	3858	5148	3498	1152	3149
出現率 1/500 以上	5 回	4回	4回	4回	0 回
Wリーチ(1/526)	2回		1回		
小三元(1/666)	1回				
三色同刻(1/2000)		2回			
二盃口(1/2000)		2回		1 回	
チャンカン(1/2000)			1回		
三連刻(1/2500)			1回	1回	
国士無双(1/2325)	2回		1回	1回	
大三元(1/2564)				1回	
その他の記録		5回	6回	20回	22回
ノーミスの七対子聴牌と上り			2回	6 回	10 回
ハィテイ上がり				2回	3回
嶺上開花上がり				3回	
リーチ単騎待ち上がり				5回	6 回
一日振込0回数		5回/227	4回/178	4 回/238	5 回/211

2022.09.02 ●ドラ暗刻タンヤオ上がれず九月入り●九月悲し勝負せず我振り込みぬ

★今日の主だった感想は次の通り

- ①今日も朝から雨。車で来る。会館入り口での検温は36.7度である。今日は午前中に私の健康麻雀に参加して5年間の記録を皆さんに提供するためにウエルシアでコピーしてくる。これも私の楽しみ方を披歴する意味もあり。今日の参加者は9人なので最初に私が抜けることになった。今日の参加者は添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部、高橋さんと9人の2卓で始まる。
- ② 6年目の麻雀例会が始まるので、どんな世界に会えるか楽しみにしていた。何時ものの如く振込みを少なくすることモットーに臨むも、今日も親が聴牌リーチなので 1 枚も出ていない白をもってきたので、親の捨てている 5 筒を切ったらダマ聴牌の人に振り込んでしまった。これで今日の私の方向が見えてしまった。というのはドラ暗刻タンヤオ上がれずに挽回するチャンスは訪れることはなかった。
- ③**今日の特記事項は、**2回戦は、宮崎さんが捨て牌を読みだしたので聴牌している私に振り込んでくると思ったら、その通り子の満貫を振り込んでくれたことだ。近藤さんのリーチは引っかけが多いこと、円田さんと岡部さんはリーチの場合字牌、一・九牌が多いのでそれを狙い撃ちしている。この二人が親の時は早上がりしてしまうことを心がけている。

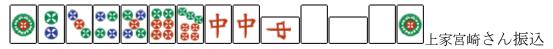
今日の結果は振込1回(-3900) 1勝3敗20ゲーム-175に終わる

1回戦(2西)から配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていくまで時間がかかり、その間に皆さんの親の跳満に付き合ったり、親の時子供に満貫を積もられたりして振込ゼロなのに-141を記録してしまう。

5ゲーム、振込0、-141で4位

2回戦(2南)目も最初と同じように苦労して役作りが終わったのが中段過ぎ、中と白をポンしているので、みなさんは私がトイトイかホンイツか読んで警戒していたが、親の宮崎さんは捨て牌を読みながら挑戦してきた。三面待ちの筒子に振込んでくれたので何とかプラスに終わった。これだから一期一会の世界は面白い。

ホンイツ、中、白=8000子の満貫



5ゲーム、振込0、5ゲーム+7で3位

3回戦(1北)は、配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていくまで時間がかかり、その間に皆さんの親の跳満に付き合うのみだが、この試合は単調に終わった。

5ゲーム、振込0、-21で3位

4回戦(2西)も、配牌も引き牌も悪くはないが、他家の運量が優っており、お付き合いしてマイナスになってしまったが、素晴らしいドラ暗刻でタンヤオで聴牌していたが上がれなかったのもツキがなかったといえる。ここでも強気で行けばよいものを親リーチに対して、親振り牌を切ったら対面のダマ聴牌に振り込んでしまった。こちらも聴牌しているのだから持ってきた白がションパイなので弱気になったところで振込ゼロの記録を逃してしまった。残念無念なり。これが一期一会の世界である。

5ゲーム、振込1(-1300)-20で3位

2021.09.09 ●コスモスや久方に振る老雀士●聴牌も即リーチして天高し

★今日の主だった感想は次の通り

①予想に反して午後から天気よくなる。今日は久しぶりに平田さんが参加。会館入り口での検温は36.7度である。週一度の例会を皆さん楽しみにしている。今日は宮崎さんから高橋さんも入会したので新しい名簿が配られた。岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、阿部、添田高橋、平田、岡部さんと10人の参加である。二人抜けの4回戦を戦う。

②今日の特記事項は、廻って来る回数が少ないので振込みゼロの記録が出やすいこともあり、それに向けてスタートさせる。平田さんが久しぶりの参加で一回戦から同じ卓になったので励ましの言葉を掛けながら試合に臨むも、平田さんが私のリーチに親満貫と子の満貫をあ振り込んでしまったので申し訳ないと謝ってしまう。二回戦ではハイテイーつ手前でピンフの一気通貫を振り込んでくれたように、今日は引き牌に恵まれたことは言うまでもない。1、2回戦トップを確保したので、3、4回戦は無理せず振込ゼロて終わった。

今日の結果は振込0、2勝2敗23ゲー ム+179に終わる

1回戦(1東)から心掛けるのは振り込まないことである。配牌と引き牌がノーミスの七対子思いしや、イシャテンの時に最初に切った南が来たので途切れたが、引き牌を大事にまったら案の定聴牌し、即リーチしたら裏ドラつき親の満貫を確保した。初めての七対子。リーチ、七対子、ドラ2=12000親満貫

最初から三色の二つが配牌されていたのでタンヤオでスムースに完成したが、シャボンになったのでどちらかのくっ付き狙うが来ないのでリーチしたら筋読みしで平田さんが4万を振り込んでくれた。何しろ一回戦のトップを行く上家で筋読みの宮崎さんを狙ったが平田さんが振り込んでしまった。これでトップは宮崎さん私に入れ替わった。

リーチ、タンヤオ、三色=8000子の満貫



| 関 | 対面平田さん振込

振込0、6ゲーム+161でトップ

2回戦(2北)目は意外に単調な試合運びで振込に注意しながら小まめに上がった私がトップ。ハイテイ前のダマ聴牌一気通貫を近藤さんが振り込んで試合を閉めた。

ピンフ、一気通貫=3900 子



上家近藤さん振込

振込0、6ゲーム+72でトップ

3回戦(1北)も単調な試合であったという間に終わってしまった。皆さんも早上がりで終わってしまったので振込ゼロを意識する。

振込0、5ゲーム-19で<mark>3位</mark>

4回戦(1東)は、何しろ振込ゼロを意識して配牌も引き牌も悪いので試合放棄して、最初から中牌をどんどん切り捨てて、安全牌を多く残して、逃げ切ってしまった。そのことで今年度初めての振込0を達成した。うれしい限りだ。

振込0、6 ゲームー35で 2位

2022.9.16 ●聴牌も一期一会や秋の風●秋の卓どうにもならぬ親かぶり

★今日の主だった感想は次の通り

①今日も天気を崩れず、蒸し暑いことこの上なし。何しろ午前中もパソコンに打ち込むこと多く途中で切り上げるほど忙しい。昼食もパン1枚食べて麻雀例会に出かける。検温は36度9分である。今日は高橋さんお休み、添田さん用事が終わり次第来るという。岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、阿部、大橋さんと8人参加の2卓で始まる。

②昨年の今頃は、岡部さんの口の悪さに腹を立て、辞める寸前までいったが、私や宮崎さんの説得で復帰し、今では大橋さんも冗談いうほどまで麻雀を楽しんでいる。岡部さんと円田さんの二人は現役時代の麻雀癖を持ち込んでいるのは変わりなし。 私たちの退職者会麻雀大会の方が大らかで優しい。年を取ったら工でありたいものだ。

③**今日の特記事項は、**麻雀は運七分技三分の世界だが、一期一会の世界で九月に入ってからも悪かったりわ良かったりの繰り返し。親かぶりや親のツモ上がりの跳満に付き合ったり、ダマ聴牌に振り込んだり、後発リーチに振り込んだり良いところはなかった。それでも2回ほど子のの満貫で上れたので挽回と思ったが後が続かなにかった。

今日の結果は振込2回(-2000、-12000) 3勝2敗27ゲーム-61に終わる

1回戦(2東)の何しろ最初の配牌を見て今日はどんな流れか予測を立て、ドラにも恵まれないが、早く安上がりできそうなリズム感なので、それに徹していたら他家のタンヤオダマ聴牌の振込から始まったが、こちらも安上がりで応戦し最終的にプラスで終わった。

5ゲーム、振り込み1 (-2000)、+51で2位

2回戦(2東)の配牌と引き牌もそこそこに来ているが、最近は皆さんも手作りを楽しむというよりも早めに上がるという方向性が強いので、この回もあれよあれよという間に終わってしまったが、私も一回安上がりしていたのでその分だけプラスに終わった。

5 ゲーム、振り込み 0、+2で3位

3回戦(1西)もそれなりに流れが良かったので先制リーチで踏ん張るものの、後リーチの親に満貫を振り込んでしまった。流れがあったのでダマ聴牌で子の満貫で少し挽回した。タンヤオ、一盃口、ピンフ、ドラ2=8000(子の満貫)





英対面阿部振込

6 ゲーム、振り込み 1 (12000) - 2 3 で 3 位

4回戦(1 東)は、私が先親なので上がることにして、どんな配牌と引き牌の一期一会の世界が見られるか楽しみにしていたら運量もあり、この時に七対子上がる。

リーチ、七対子、ドラ2=8000 (子の満貫)

九九伍伍烟雪雪 萬 世 世 \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$

英 ドラ



5ゲーム、振り込み0、+45で2位

5回戦(1東)は、私が先親であるが、あっさりと流されてしまった。下家の宮崎さんに親万、親跳満を積もられお手上げ、振り込みだけを避けて終わった。これが一期一会世界なのだ。

6 ゲーム、振り込み 0 、-136で4位

2022. 9. 23 ●秋厳し読み違えたる安全牌●やられたら取り返す我が秋の卓

★今日の主だった感想は次の通り

①今日の天気も思わしくなく雨の予想。添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、阿部、大橋、高橋さん、平田さんの10人参加の2卓で始まる。一人4回戦となる。私は4回戦続けたので5回目は抜けで早く帰ることができた。

②**今日の特記事項は、**九月に入ってからは、リズム感がありツキもあることから、どんな場面になろうとも一期一会の世界は楽しんでいる。今日は配牌と引き牌が良かった。

- ●1回戦目から安全牌を読み違える。対面が8万をポンしているので、上家がリーチして きたので何巡目かに振る牌がなくなり、安全と思って9万を振り込んだらロンであった。
- ●最終戦にダマ聴牌でハイテイツモで子の満貫を上がり、記録を一つ加えることが出来た。 今日の結果は振込1回(-3900) 3勝1敗20ゲーム+281に終わる

1回戦(2北)の配牌が一期一会の世界の始まりであり、配牌も引き牌もそれなりにあり。 近藤さんにポン8万の壁に9万を振り込(-3900)んだが倍返してもらいトップとなった。 リーチ、ピンフ、ドラ3=8000子の満貫



4 ゲーム、振込 1(-3900)、+41でトップ

2回戦(2西)は単調な試合で-55で2位と一人勝ちを許した試合となってしまった。

5 ゲーム、振込0、-55で2位

3回戦(1東)配牌と引き牌が良く、この席は前任者いい席だと言っていたが本当にツキまくった。この時に上家に岡部さんがいて、最後の方で国士無双を聴牌して1索待ちしていたが山の中で上れず残念がっていたのが印象的だった。

リーチ、一発、ツモ、タンヤオ、ドラ2=12000子の跳満



リーチ、ツモ、タンヤオ、ピンフ、ドラ1=12000親満貫



6ゲーム、振込0、+229トップ

4回戦(2東)は、配牌と引き牌が悪くて最初から上がれそうもない配牌の時は、国士無双かチャンターを狙う。それなりに手作りしていくのも楽しい。 2 卓の東は大好きなので最終回も回ってきたことや、一盃口についているので最終回もそれをよりどころにしてダマ聴牌して我慢の子であったら、何とハィテイツモ上がりをしてしまった。

一盃口、ハィテイ、ツモ、ドラ1=8000 子の満貫



5 ゲーム、振込0、+66 2位

★今日の備忘録

配牌と引き牌のリズムを見ながら適切な手作りを楽しみながら完成させること。

2022.09.30 ●熱気溢る麻雀大会秋暑し●麻雀は運七分かな九月尽

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は秋晴れで暑さがぶり返す。今日は今年二回目の麻雀大会である。私もパソコンを持ち込み大会の成績を私の麻雀日記に記録すことにした。添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、高橋、平田、阿部さんの10人参加の2卓で始まる。全員4回戦である。

②今日の特記事項は、何と言っても最近は一期一会の麻雀の配牌と引き牌を見ながら1/500の手作りを目指すことや、いくつかの自分で作った記録に挑戦することが一番の楽しみとなってきた。今日は大会なので一回一回の順位による点数の加算が総合順位が決まるので、なんでも上がることが一番だが、私の甲斐性なしで一回トップを確保した以外はミス多かったので負けてしまったことも妥当だ。

●何といっても私にとっての一番結果は、自分が作成記録のリーチ単騎待ちで上ることが 出来たことだ。

今日の結果は振込3回(-12000、-1300、-5200)1勝3敗22ゲーム-83に終わる

1回戦(1 西)の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。配牌も引き牌も悪く振込 0 でも相手に運がありお手上げ。

6ゲーム、振込0、-97で3位

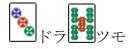
2回戦(2西)も配牌も引き牌も悪く、振込みには注意して臨んだもの、2回振込お手上げで挽回するチャンスなどなし

5 ゲーム、振込 2 (-12000、=13000)、−1 2 4 で 4位

3回(1東)は前の添田さんが付いている場所というので期待していたら本当にそうだった のでひごっくりした。配牌と引き牌が良く 子の満貫、親の満貫を上がり、意識的に挑戦し た単騎待ちリーチも上がれたように、この場所はついていた。

リーチ、ツモ、發、ドラ1=8000 子の満貫





東東、ホンイツ=12000 親の満貫

東東海洋萬萬萬萬萬南南

リーチ単騎=1300 子

6 ゲーム、振込 0、+216でトップ

 $4回(2\pi)$ は自分の好きな場所を選んだが配牌も引き牌も悪くどうにもならず。用心したが振り込んでしまった。

5 ゲーム、振込1 (-5200)、-78 で 3 位

★今日の大会結果は次の通り

優勝添田、2位近藤、3位岡部、4位宮崎、5位大橋、6位高橋、7位岡村、8位阿部、9位平田、10位円田、(平田さんと円田さんは全くの同率で円田さんがムービー賞を辞退したので平田さんとなつた。ここに円田さんの先輩に対する奥ゆかしさあり。)

R4.9月私の麻雀記録(一期一会の世界)

	2022.9よりの島町自治会健康麻雀クラブ例会成績表(ゲーム数、振込数、得点)									
トップ	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	6回戦	計	勝敗	振込み率	トップ
9月2日	5=0-141	5=0+7	5=0-21	5=1-20			20=1-175	1勝311女	0.05	0
9月9日	6=0+161	6=0+72	5=0-19	6=0-35			23=0+179	2勝 25女	0	2
9月16日	5=1+51	5=0+2	6=1-23	5=0+45	6=0-136		27=2-61	3勝 2原女	0.07	0
9月23日	4=1+41	5=0-55	6=0+229	5=0+66			20=1+281	3勝1敗	0.05	2
9月30日	6=0-97	5=2-124	6=0+216	5=1-78			22=3-83	1勝3敗	0.14	1
9月計21	890	-749	141				112=7+141	10勝11敗	0.06	5

				満貫上が	「り・振込み	如数				
	9	10	11	12	1	3	4	5	6	合計
役満										0
親跳満										0
親満	3									3
子の倍満										0
子跳満	1									1
子満	6									6
合計	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10
子の役満										0
振込親跳満										0
振込親満	2									2
振込子倍満										0
振込子跳満										0
振込子満										0
合計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2

2022.9	\sim 2023.8	211 団	1139 ゲ・	ーム 振込	みゼロ 5	試合 振込み	×数1 _, 05回 <mark>0-</mark> -
日付	1回戦	2 回戦	3回戦	4回戦	5回戦	合計	勝敗↩
9/9	6=0+161	6=0+72	5=0-19	6=0-35		23=0+1	79 2勝2敗↩

ハイテイ上がり(ツモ1/322・振込1/158)

★第6回目R4.9.23

4回戦(2東)は、配牌と引き牌が悪くて最初から上がれそうもない配牌の時は、国士無双かチャンターを狙う。それなりに手作りしていくのも楽しい。2卓の東は大好きなので最終回も回ってきたことや、一盃口についているので最終回もそれをよりどころにしてダマ聴牌して我慢の子であったら、何とハィテイツモ上がりをしてしまった。

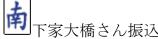
一盃口、ハィテイ、ツモ、ドラ1=8000 子の満貫



リーチ単騎待ちで上がれた麻雀譜

★第12回目2022/9/30、リーチのみ振込=1300子





2021.10.07 ●秋雨や聴牌は我独りのみ●秋雨や暖房入れる麻雀卓

★今日の主だった感想は次の通り

- ①今日は朝から雨で冷え込む。暖房を入れる。添田さんが1時間遅れ。添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、高橋、平田、阿部さんの10人参加の2卓で始まる。毎回二人抜けで全員4回戦である。
- ②今日の特記事項は、何と言っても一期一会の麻雀の配牌と引き牌を見ながら1/500の手作りを目指すことや、自分で作った記録に挑戦することが参加することの楽しみである。他人が素晴らしい役で上れば「おめでとう」と祝福する。
- ●今日も自分の記録に挑戦して、先制リーチしたが後リーチの親に満貫を振り込んだが悔いなし。ノーミス七対子を狙ったが失敗したが、結果としてむ子の跳満を積もれた。

今日の結果は振込1°回(-12000)2勝2敗19ゲーム-10に終わる

1回戦(2東)から配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていくまで時間がかかる。他の皆さんも同じで単調な試合で私も最後に聴牌して皆さんから3000点を頂きやっとプラスになった。

5ゲーム、振込0、+17、2位

2回戦(2北)は配牌も引き牌もそれほど悪くはなかったので、自分の記録に挑戦と単騎待ちのタンヤオで聴牌したので先制リーチを掛けたら、すぐ親が後リーチしてきた。何巡目かに親満貫を振り込んでしまった。今日は運があり、直後にノーミス七対子を狙って失敗したが、結果として七対子で子の跳満を積もれた。これだから一期一会の世界は面白い。タンヤオ、ツモ、七対子、ドラ2=12000子の跳満

99 99 99 99 位 伍 88 88 三 三 二 一 99 88 ドラ 99 ツモ

5 ゲーム、振込1 (-12000)、5 ゲーム-4 4 で 3 位

3回戦(1南)は、配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていくまで時間がかかり、その間に皆さんの上がりに付き合う。この試合は単調で独り勝ちさせてしまう。

5ゲーム、振込0、-31で2位

4回戦(1 東)も、配牌も引き牌も悪くどうにもならないが、ただリーチのみの聴牌があり、1 索を暗槓して70符5翻で満貫となり、子の満貫を獲得して単調な試合だったが、最後にトップに立ち、今日のマイナスを最小限に抑え、2勝2敗のタイに持ち込むことが出来た。何といっても口うるさい岡部さんからリーチ、一発を振り混みさせたのが愉快だった。彼は麻雀巧者だが意外なところでポカをする。それは掛け麻雀でないので通らばの思いで振り込んでくる。その癖を私も見抜いているので、一緒の卓になった時は、彼用の手作りに徹する。これが一期一会の世界である。

リーチ、一発、一盃口(70翻)=8000 子の満貫



上家岡部振込

88

4ゲーム、振込0、+48でトップ

★今日の備忘録

手作りは可能性が見込めるのならば、失敗しても良いから大きくするように心がける事に徹すること。一期一会の世界は先が見えないところが面白い。

2022.10.14 ●秋深む国士無双をツモ上がり●十月や手役大きく我慢の子

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は朝から冷え込む。暖房を入れる。平田さんお休み。添田、岡部、円田、岡村、近 藤、宮崎、大橋、高橋、阿部さんの9人参加の2卓で始まる。毎回一人抜けで私は2回目 に抜けたので4回戦である。

②今日の特記事項は、いつものことながら最初の配牌と引き牌を見ながら1/500の手 作りを目指すも、チャンスは来なのが常である。今日は最初からツキがあった。

- ●1回戦からツキがあり、その延長で最終回には2段目で国士無双を積もりあがってしま ったり、続いて小三元で皆さんを脅かしたりして、思いのままで楽しい一日だった。
- ●今日も自分の記録に挑戦して、まずは振込0に挑戦しているが、警戒すべき円田さんの 先制リーチの西単騎待ちに振り込んでしまった。彼のリーチの時は要注意。

今日の結果は振込1回(-2600) 3勝1敗21ゲーム+653に終わる

1回戦(1東)から始まるが、この席は意外にツキのある席で知られている。配牌も引き牌 も良く聴牌に早かった。親の満貫を上がり、最後はタンヤオ振り聴牌も積もってしまうよ うにツイていたので独り勝ちとなった。

中、ホンイツ、ドラ2=12000 子の満貫









5 ゲーム、振込0、+182、トップ

2回戦(2北)は一回お休みしたので配牌も引き牌もそれほど悪くはなかったので、自分の 記録振込0に挑戦しながら進むも、この回は単調で私の子の満貫でトップとなった。 ホンイツ、ドラ2=8000 子の跳満



5ゲーム、振込0、5ゲーム+79でトップ

3回戦(2東)は、配牌も引き牌も悪くはなく、振り込み0を目指していたが円田さんの先 行リーチ西単騎待ちに、振るものがなく西の2560点を振り込んしまった。円田さんが <mark>親の時にお返しにタンヤオのダマ聴牌で振り込ませた</mark>。単調な試合であった。

5 ゲーム、振込 1 (-2560)、-13で3位

4回戦(2北)も、不思議な場所で以前もここで勝ち上がっていたので悪くても我慢の子で 臨んだところ、国士無双の南待ちを積もってしまった。<mark>その時の親が岡部さんだったこと</mark> を考えると、してやったりである。前回リーチ一発で満貫を振り込んでくれた。続いて發 と中を鳴き小三元を狙い、みんなに聴牌させずに終わり三千点を確保できた。この国士無 双は配牌から一万、西、9筒が対子なので七対子も考えたが、手役を大きくするというこ とで国士無双に切り替えて成功だった。この試合も独り勝ちとなった。

ツモ、国士無双=32000 子の役満



6 ゲーム、振込0、+495でトップ

2022.10.21 ●秋晴れや我が麻雀もツキまくる●聴牌のリズム楽しき秋の卓

★今日の主だった感想は次の通り

①今日はお天気よくガラス戸開けて風を入れる麻雀室。添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、高橋、平田、阿部さんの10人参加の2卓で始まる。毎回二人抜けで全員4回戦であるが、試合時間がどんどん短くなったので5回戦まで実施する。

- ②**今日の特記事項は、**前回の役満(国士無双)を積もったツキが残っているのではと期待したところ意外にも残っていた。最初から見極めを早くしてベタ下りするようにもなった。
- ●いつもの如く最初の配牌と引き牌を見ながら1/500の手作りを目指すことや、自分で作った記録に挑戦するも、振り込みゼロは3試合目に途切れてしまった。今日も手役は大きくとダブル二盃口を狙うもイシャテンで終わった。
- ●今日も自分の記録としている、ハィテイ振込をいただき子の満貫となった。その一振り の込みをいただき、トップとなることもできた。

今日の結果は振込2回(-1500、-2000)4勝1敗22ゲーム+311に終わる

1回戦(2西)から配牌も引き牌もほどほどに来ているが、自分にとって役になる字牌が多く、リーチの掛かる形でもないので安くても一鳴き聴牌を目指して何とかプラスに終わらせた。

4ゲーム、振込0、+2で2位

2回戦(1南)は配牌も引き牌もそれほど悪くはなかったが、みんなの安上がりでの回転が速い。最初からドラ1索が二枚もあったので上がらなくてはと考えダマ聴牌を目指し、ハィテイで結果が出たのでうれしかった。これだから一期一会の世界は面白い。

ハィテイ、一盃口、ドラ2=8000 子の満貫



4ゲーム、振込0、+117でトップ

3回戦(2東)は、配牌も引き牌も悪くはないが、皆さん安くて早上がりのため単調な試合で終わってしまった。残念ながらここで振込0は切れてしまった。

4 ゲーム、振込1 (-1500)、 - 6 で 3 位

4回戦(2北)は、前回役満を上がった場所なので、我慢の場所だったが、まだツキが残っているのではと思っていたら本当に残っていた。また、一回待ってリーチを掛けようと思っていたらすぐ積もってしまったこともあった。

一盃口、ピンフ、ドラ2=12000 親満貫





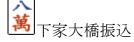
ラ********上家添田振込

ホンイツ、發=3900 子

一二三伍伍六七萬萬萬萬萬

古邁萬





6 ゲーム、振込1(-2000)、+153でトップ

5回戦(2東)はこれまでの試合時間が早く終わったので、おまけの5回戦となったが5時終われと決められているので早回しとなってしまい、単調な試合運びとなった。私が聴牌

していたのも判らず、何を切ろうかと思って並べたら上がっていたことが判り、上りを宣言した。ラストの時もダマ聴牌の千点で終わりにした。それも重なって+45の勝ち点となりトップとなった。本当に単調なゲームだった。

ツモ、ドラ2=3900 子



5ゲーム、振込0、+45でトップ

- ★今日の備忘録
- ●役作りは可能性が見込めるのならば、失敗しても良いから大きくするように心がける事にしている。それがダメならばベタ下りすることに徹しているので大きな振込もない。一期一会の世界は先が見えないところが面白い。
- ●岡部さんと円田さんは麻雀巧者だが、健康麻雀であることを忘れ現役の時の雰囲気を持ち込み、捨て牌など少しでも遅いと口攻撃するし、「下手な麻雀なんだから早くやれ」「点棒を数えを間違えれば、数えるのも健康麻雀」とかは、円田さんの口癖。健康麻雀の本質を判っていない。岡部さんは後ろで見ていると口出しするし困ったものだ。

円田、岡部、阿部さんたちは誰かが上がったと言えば、すぐ自分の牌を投げ出す。何回注 意しても変わらないので私は自分の楽しみに徹している。それでも高橋さんが入ってから 雰囲気が少しは明るくなった。

●健康麻雀だからこそ、参加する皆さんとの交流を図り、のんびりと一期一会の世界を楽しむことが本質である。だから私は皆さんの一期一会の素晴らしい上がりには「おめでとう」と言葉をかける。

2022.9~←	10/7↩	10/14↩	10/21↩	10/28₽	←	10月計←	過去の役満↩
① 東↩	+1=0+48←	+1=0+182	4	4	4	4	国1、大1←
南↩	-1=0-31←	4	+1=0+117	4	4	₽	4
西↩	4	4	4	4	4	4	国 2←
北中	4	4	4	4	4	4	4
ĆJ	+1-1=0+17←	+1=0+1824	+1=0+117←	4	43	U	国3、大1←
② 東4	+1=0+17←	-1=1-13←	-1+1=1+39	4	4	~	4
南↩	4	4	4	4	4	↩	4
西↩	4	4	+1=0+24	4	4	←	←
ქ t.←	-1=1-44←	+2=0+484	+1=1+1534	↩	4	↩	国 2←
43	+1-1=1-27	+2-1=1+471	-1+3=2+194	4	4	-	国 2←
合計↩	+2-2=1-10←	+3-1=1+653←	+4-1=2+3114	4	4	4	国5、大1←

2022.10.28 ●秋晴れやツキも続かぬ今日の卓●秋雲や一期一会の面白さ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日秋晴れなので自転車で自治会館に行く。検温するも 36.4 である。今日は岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、高橋さん、阿部さん、平田さんと 9 人参加で一人抜けの 2 卓で始まる。添田さんは白内障の手術でお休み。

②前回まで、本当にツキがあったが今回は下降気味である。それても自分の目標とするところを目指して楽しみながら手作りに励む。昨年を見ても10月は上昇期であることがうかがえる。今日は平田さんにツキがあり、満貫等を上がった時は「おめでとう」と声を掛ける。お互いに一期一会の世界を楽しんでいるのだからよい手で上れたら祝福してしまう。③今日の特記事項は、何時ものことながら、1回戦目の配牌から今日の一期一会の世界始まるので、最初に持ってくる引き牌に力が入る。前回と同じようにツキがあるかと思えば、裏返しで、配牌も引き牌に見放されたところあり、防戦するところが多く、先行リーチ後リーチに負けて満貫を振り込んでしまったが、その前に宮崎さんの捨て牌を数える癖を利用して子の満貫を振り込ませたところが愉快だった。それでもマイナスになったことはツキがなかったと言える。

今日の結果は振込2回(-8000、-2000) 2勝2敗20ゲーム+1

1回戦(2北)の配牌が今日の一期一会の世界の始まり、配牌をみて悪くはないが、索子が多少多めなであり自分の風牌が対子なので鳴いて索子一色で行くことに決定し、一途に行く。運よく対面の宮崎さんが振り込んでくれた。その勢いで次に先制リーチしたら後リーチに一発で子の満貫を振り込んでしまった。あとは単調に終わった。

ホンイツ、北、ドラ1=8000 子の満貫



対面宮崎振込

振込1(-8000)、5ゲーム-15で2位

2回戦(1東)も配牌もので引き牌に望みを掛けたが思うようにいかず、皆さんの積も上りにお付き合いするのみ。単調な無試合運びで平凡なやりとりに終わった。

振込0、5 ゲーム-30で3位

3回戦(2南)も配牌と引き牌が悪く聴牌するも遅いので小まめに上がっては、防戦一方だったので振り込み分もカバーして何とかプラスにこぎつけた。この回も平凡なやりとりだった。

振込1 (-2000)、<mark>6 ゲーム+3 9 2位</mark>

4回戦(1東)も配牌と引き牌悪しで小まめに上がり、振り込みもせずプラス0を確保した。

振込0、4ゲーム+7で2位

★今日の備忘録

どの試合も配牌を見てどんな手役が作れるか想定して進むも、自分の選択間違いで聴牌できないことや手牌しても遅くなってしまうこともしばしばある。自分で決めたところが来なかったら諦めて下りる準備をするのも一つの得策かもしれない。10月は役満積もれたので最高の10月例会だったと言える。

R4.10月私の麻雀記録(一期一会の世界)

トップ	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	6回戦	計	勝敗	振込み率	トップ
10月7日	5=0+17	5=1-44	5=0-31	4=0+48			19=1-10	2勝2敗	0.05	1
10月14日	5=0+182	5=0+79	5=1-13	6=0+405			21=1+653	3勝1敗	0.04	3
10月21日	4=0+2	4=0+117	4=1-6	6=1+153	5=0+45		23=2+311	4勝1敗	0.09	3
10月28日	5=1-15	5=0-30	6=1+39	4=0+7			20=2+1	2勝2敗	0.1	0
	1094	-139	955				83=6+955	11勝6膜	0.07	7

				満貫上か	り・振込み	り回数				
	9	10	11	12	1	3	4	5	6	合計
役満		1								1
親跳満										1
親満	3	2								5
子の倍満										0
子跳満	1	1								2
子満	6	4								10
合計	10	8	0	0	0	0	0	0	0	18
子の役満										0
振込親跳満										0
振込親満	2	1								3
振込子倍満										0
振込子跳満										0
振込子満		1								1
合計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4

●記録に残る手役

第5回目R4.10.14 国士無双(/2325)ツモ

4回戦(2北)も、不思議な場所で以前もここで勝ち上がっていたので悪くても我慢の子で臨んだところ、国士無双の南待ちを積もってしまった。その時の親が岡部さんだったことを考えると、してやったりである。前回リーチー発で満貫を振り込んでくれた。続いて發と中を鳴き小三元を狙い、みんなに聴牌させずに終わり三千点を確保できた。この国士無双は配牌から一万、西、9筒が対子なので七対子も考えたが、手役を大きくするということで国士無双に切り替えて成功だった。

ツモ、国士無双=32000 子の役満



第7回目R4.10.21 ハイテイ振込(1/158)上がり

2回戦(1南)は配牌も引き牌もそれほど悪くはなかったが、みんなの安上がりでの回転が速い。最初からドラ1索が二枚もあったので上がらなくてはと考えダマ聴牌を目指し、ハィテイで結果が出たのでうれしかった。これだから一期一会の世界は面白い。

<mark>ハィテイ振込、</mark>一盃口、ドラ2=8000 子の満貫



2022.11.04 ●秋晴れや我慢のピンフ報われぬ●秋嬉し親跳満の白単騎

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は小春であるが途中から天気が怪しくなる。コロナが下火になったとはいえ、また、8波に突入の気配あり、それに加えてインフルエンザが流行とかで政府は対策を打ち出しているが、ワクチン接種が少ないと嘆いている。今日の参加者は添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、高橋、平田、阿部さんと10人参加の二人抜けの2卓で始まる。全員が4回は楽しむことができる。何しろ岡部さんが一人で戯言をホザイテいるのが滑稽だ。②今日の特記事項は、何と言っても10/14の国士無双以来2北が私にツキ呼び込んでいる。今日も同じところに3回めぐり来た。結果は親の跳満を含めて5回満貫で上れたようにツキまくっていた。みんなは私のこだわりを笑っているが、これも一期一会の世界であるる

今日の結果は振込1回(-2000)、3勝1敗20ゲーム+419

1回戦(2北)の最初の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。まず、配牌を見て次からの引き牌を占いながらどんな手役へ進むのか決めてかかる。今日もそれなりにツキがあると踏んだのは10/14役満を積もった席であること。やはりツキが残っていた。 リーチ、ツモ、三暗刻、ドラ1=12000 親満貫



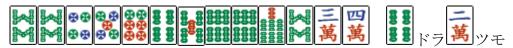
振込0、5ゲーム、+128でトップ

2回戦(2北)、配牌と引き牌がよく振り込みもないが、初っ端から親のツモ跳満にやられてたが、この場所は我慢すればツキが回ってくると信じた甲斐あって盛り返し満貫2回ツモで取り戻したが、親跳満の人もツキがあったのでトップには立てなかった。麻雀は運七分技三分を実感する。

ホンイツ、東、北(自風) =12000 親満貫



リーチ、タンヤオ、ツモ、ピンフ、ドラ1=8000 子の満貫



振込0、5ゲーム、+98で2位

3回戦(2北)、3回戦とも同じ場所に座ることは珍しい。この時もツキは我にありと確信して臨む。最初に対面の宮崎さんに西単騎の七対子のみの 2000 点を振り込んだが、宮崎さんからお返しに親の跳満を振り込んでいただいた。彼も四暗刻聴牌なので仕方ないがぼやいていた。勝ちだすと余裕ができてくるので手を大きくすることに心がけるようになる。その心がけにツキを呼び込み、今回も2回の満貫上がりとなった。1回目の親跳満は綺麗な手役で単騎待ちというおまけもついた。

メンチャンタ、三色、ドラ2=18000 親の跳満



親の時にドラ単騎待ちで跳満を確保できたので、今回もドラ1万が1枚配牌にあり、何とかくっけたいと思って持っていたら暗刻になってしまったので聴牌すれば、即リーチで臨んだら、ツキがあり積もってしまった。ついているは、こんなもんだなと実感する。

リーチ、ツモ、ドラ3=8000 子の満貫



振込1(-2000)、5ゲーム+225でトップ

4回戦(1西)、場所が変わったら配牌も引き牌もガラリと変わり手役を作るチャンスもなく振り込まないことだけを目指し防戦するだけだった。結果は3人敗けとなってしまった。

振込0、5ゲーム-32で2位

★今日の備忘録

①何しろ振り込まないようにしているが、風牌は二枚も出ているので安全牌として読んだが七対子では<mark>防ぎようがない</mark>。今日も配牌と引き牌を見て何を狙うか決断を早くして取り掛かかり、先制リーチすることを目指して、リーチしても積もることが多かった。それだけツキがあったといえる。相手のリーチに対して、勝負するような高点でなければ<mark>ベタ下りが失点を少なくする。</mark>

- ②健康麻雀故に自分の<mark>目標を掲げてチャンス到来の場合は挑戦すべし、単騎待ちでダマ聴</mark> 牌で上れる手役は初めてのことで嬉しかった。珍しい手役となった。
- ③今日も三色を狙い6万を9満が来るまで待った甲斐があった。聴牌しているのだから積もることのみ考えて我慢して待っていたら最高の手役となり、親の跳満となったことはむ本当にうれしかった。
- ④ホンイツ、清一色系統が好きな私は、皆さんから邪魔されることも多いので、やはり配牌を見て柔軟な取り組みの方が聴牌する確率もあるの少し頭を切り替えて聴牌させたことも最近は多くなってきた。配牌と引き牌が悪いので最初から戦線離脱して中牌からどんどん切り出したら皆さんに国士無双と読まれて字牌や一・九牌をドンドン切られてしまったが、皆さんの使いそうな牌をどんどん切ることも愉快だ。途中で嘆く人も出てくる。本当に一期一会の世界は面白い。皆さんが警戒してくれたことに心の中で笑ってしまった。

2022.11.11 ●秋寂しツキなく落ちる地獄かな●秋悲しベタ下りしても振り込みぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は朝から冷え込む。暖房を入れる。宮崎、平田さんお休み。添田、岡部、円田、岡村、近藤、大橋、高橋、阿部さんの8人参加の2卓で始まる。5回戦連続でツキに見放されているので本当に草臥れた一日だった。

②今日の特記事項は、いつものことながら最初の配牌と引き牌を見ながら進めるも、最初にチャンスがあったが、元島小タイガースの監督の高橋さんが嘆くので振り込んであげたことからツキが逃げていり、べた下りしながら振り込んだことをきっかけに、ドンドン地獄へと突き進んだ。自分で止めようにも止まらない。これも私次第の出来事であるが、悔しい一日となってしまった。

今日の結果は振込6回(-12000、-18000、-5200、-8000、-12000、-5200)0 勝 5 敗 25 ゲーム-541 に終わる

1回戦(2 北)から始まるが、この席は意外にツキのある席で知られている。配牌も引き牌も良く聴牌に早かった。親の満貫を上がったので、大事にと思って対面の高橋さんが私が8万を暗刻で切ったので嘆いていたので、買っているので5万をお情けとして振ったら親万を振り込んだ。それからが地獄の始まりである。

リーチ、ツモ、三暗刻、=12000 親の満貫

北北北北端湖區為為



5 ゲーム、振込1 (12000)、-9、2位

2回戦(2西)配牌も引き牌もどうにもならない配牌と引き牌で、試合放棄をと思ったが無理して聴牌を目指すので親の跳満を振り込んでしまう。少しづつ挽回するも追いつかず。

5 ゲーム、振込1 (-18000)、5 ゲーム-8 6、3 位

3回戦(1南)は、配牌も引き牌も悪くはなく、振り込み0を目指していたがここでもツキに見放され最下位となる。

5 ゲーム、振込1(-5200)、-103で4位

4回戦(2東)も、ここも不思議な場所で以前もここで勝ち上がっていたので悪くないと思っていたが、ツキに見放されるとどうにもならない。子の満貫を振り込むやらで地獄にまっしぐらここまでも全敗である。

5 ゲーム、振込1 (-8000)、-128で4位

5回戦(1西)も、最後だから何とかマイナスを減らさなくてはと思うが、ツキに見放されるとはこんなものかと思うほどに親万に振り込むやら、親の時には親かぶりの跳満を積もられたり、どうにもならなない。11/4分の勝ちを上回る負け越しになってしまった。

5 ゲーム、振込1 (-12000)、 - 2 1 5 で 4 位

★今日の備忘録

①情けをかけてはいけないということを思い知った例会であった。ベタ下りしながら振り込んでしまうのが情けない。

②負けこんだことから無理して聴牌させるので逆に傷口を広げてしまった。自制心が足りないこと自覚させれら例会であった。次回から冷静な判断を維持に心がける。

2022.11.18 ●秋深む我が麻雀も我慢のみ●秋晴れや三面待ちも一発ツモ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は自治会文化祭に写真を出品するので12時半まで自治会館に行く。写真は袋に入れて置いてくる。1時から例会が始まる。参加者は岡部、円田、近藤、阿部、大橋、高橋、岡村、宮崎、平田さんで、添田さんが休みなので2卓一人ぬけて始まる。私は最後まで抜けることなく5回戦を楽しむことができた。

②今日の特記事項は、1回戦、2回戦は前回の悪い流れを引き継いでいる。特に阿部さんが親の倍満をつもるのにお付き合いしてしまい、-72、-91と大きなハンデーを背負ってしまった。1回戦にはダマ聴牌に2回も振り込んでしまったので今日もこの流れかとと思っていたら途中から流れが変わりだし、最後はハンデーもすべて解消しておつりがくるほどツキがめぐり来たことは言うまでもない。

今日の結果は振込2回(-3900、-1500) 3勝2敗 26ゲーム+306に終わる

1回戦(2西)は、配牌も引き牌も悪くはなく、振り込み0を目指していたが、ダマ聴牌2度も振り込む。ここでもツキに見放され最下位となる。

5 ゲーム、振込2 (-3900、-1500)、-72で4位

2回戦(1東)も、ここの場所で大三元を上がった場所でもあるので何とか期待したがダメで、<u>阿部さんに親の倍満を積もられたのは痛かったが</u>、阿部さんに拍手。これが一期一会の世界である。

5ゲーム、振込0、-91で4位

3回戦(2北)は、配牌を見たら三対子もあったので、最初から七対子狙うも聴牌するまで 我慢の子で時間がかかった。<u>下家近藤さんの読み違えで満貫を振り込んでもらった。</u>これ がツキを取り戻す切っ掛けとなった。

七対子、ドラ2=9600 親満貫

<u>西</u> ドラ下家近藤振込

5ゲーム、振込0、+84でトップ

4回戦(2北)は、前回のツキがそのまま流れていたので、満貫1回の上りをキープして何とかプラスで終わった。ここで東・北とチーして、南を暗刻、西を持ってくれば四喜和を狙うも、西が下家と対面最初から捨て牌していたので諦めて索子のホンイツに切り替え成功だった。振込は下家宮崎さんで何時もの読む癖で振り込んでしまう。

東、南、ホンイツ=8000 子の満貫

南南南豐豐豐東北北岸

5 ゲーム、振込0、+72で2位

5回戦(2東)は前2回戦でツキが回ってきたので続けばよいと思っていたら、最初にツキの場所として宣言していた、2東に位置を確保できたので良しとして、いざ始めてみれば配牌と引き牌はそれなりに来るので続けて4回(子の跳満、親満貫、5800、3900)も上がれた。 <u>リーチのみの役が裏ドラがついて親満貫となったのだから振り込んだ岡部さんは悔</u>しがっていた。この回は私の独り勝ちとなった。

リーチ、一発、ツモ、ピンフ、ドラ2=12000 子の跳満



リーチ、ドラ3=12000 親の満貫



6 ゲーム、振込0、+309でトップ

★今日の備忘録

①振り込まないようにしているが、ダマ聴牌には防ぎようがない。1回戦目から2回も振込み、前回のツキの無さを引きずっている感じだったが、3回戦目から立ち直れたことに感謝。今日も配牌と引き牌を見て何を狙うか決断を早くして取り掛かかり、先制リーチすることを目指した。また、35のカンチャン待ちで聴牌したのでどちらかに付けて両面待ち狙うために次の引き牌を持ってきたらツモってしまった。今日と同じ状況がこれまで2回もあった。次回に同じような状況が来たらリーチしてみたい。

- ②3対子の場合に七対子狙い我慢の子であったが、一回は聴牌して上がれたが、2回目は途中で暗刻が出来たのでトイトイに切り替えて聴牌できず。最後まで七対子で行くべきだったと後悔している。ダメだったら下りることに割り切った方がいいのかもしれない。
- ②健康麻雀故に自分の目標を掲げてチャンス到来の場合は挑戦すべし。何しろ今は一期一会の世界が楽しい。皆さんのような楽しみ方でないところが

2022.11.25 ●麻雀にリズムありけり神無月●麻雀は一期一会や神無月

★今日の主だった感想は次の通り

①最近はコロナ慣れしてしまったとは言え、参加者はマスクをしてゲームを楽しんでいる。またしてもコロナ感染が広がりだしたが、インフルエンザ並みに弱毒化したので、政府は 2類から 5 類に変更することを検討するという。外に出かけるで機会もないので参加者は麻雀例会を心待ちにしている人も多い。今日の参加者は何時ものメンバーで 1 0 人参加で二人抜け 4 回戦である。一人の方が見学に来ていたが、脳梗塞を患っている人とか言っていたので、見学したものの皆さんのスピードについていけないのか、途中で帰っていった。宮崎さんが対応して話しかけていたが島町自治会に加入していないことから入るように話していた。

②**今日の特記事項は、**二人抜けの場合は4回戦ということになるが、今回、最終回に南場に入った物の時間切れでとなってしまったのでノーカウントとした。一期一会の世界で配牌と引き牌が悪くてはどうにもならず。

今日の結果は振込2回(-2600、-12000) 1勝2敗14ゲーム-215に終わる

1回戦(2北)から配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていくまで時間がかかり、何とか小まめに上がってプラスを維持する。

4 ゲーム、振込1 (-2600)、+29で2位

2回戦(1東)目も最初と同じように苦労するもどうにもならず振込ゼロにしたが皆さんの ツキにお付き合いして終わった。

5ゲーム、振込0、-105で3位

3回戦(1西)は、配牌も引き牌も悪くどうにもならず、下りてて親満貫を振り込むのだから手の打ちようがない。

5ゲーム、振込1(12000)、-139で4位

2022.11.04 3回戦(2北)、3回戦とも同じ場所に座ることは珍しい。この時もツキは我にありと確信して臨む。最初に対面の宮崎さんに西単騎の七対子のみの2000点を振り込んだが、宮崎さんからお返しに親の跳満を振り込んでいただいた。彼も四暗刻聴牌なので仕方ないがぼやいていた。勝ちだすと余裕ができてくるので手を大きくすることに心がけるようになる。その心がけにツキを呼び込み、今回も2回の満貫上がりとなった。1回目の親跳満は綺麗な手役で単騎待ちというおまけもついた。

メンチャンタ、三色、ドラ2=18000 親の跳満

00000000000		888	368 366 366	99999 99999	88 88 888	九萬	八萬	七萬	一萬	二萬	三萬				ドラ		対面宮崎振込
-------------	--	-----	-------------------	----------------	--------------	----	----	----	----	----	----	--	--	--	----	--	--------

2022.12.02 ●師走入り親の三倍満積もる●配牌と引き牌悪き師走かな

★今日の主だった感想は次の通り

①年老いてから時間の経つ速さを毎日実感している。金曜日の麻雀例会は本当に楽しみにしている。一期一会のゲームで運7分技3分の世界と言われているので、参加するたびにどんな素晴らしい手役ができるかが楽しみだ。それ故に誰でも素晴らしい手役で上れば、「おめでとう」と声を掛ける。今日は添田さんがお休みなので9人参加の一人ぬけである。私は5回戦に参加できた。

②今日の特記事項は、私の好きな「2東」に一回戦、二回戦と続けて確保できたら、何と

トップを続けて確保できた。一回戦は初めてのことだが、親の三倍満貫を積もりあがったので独り勝ちになった。また、リーチの単騎待ちに挑戦し見事に上がって14回目に記録を伸ばすことが出来た。ところが3回戦、4回戦は配牌と引き牌が悪くどうにもならずに終わった。

今日の結果は振込1回(-5200) 3勝2敗25ゲーム+470に終わる

1回戦(2東)は、最初から親で配牌も引き牌も良かったというのは、1 枚のみのドラの南を捨てようとして引っ込めたら続けて南を積もり、暗刻になるもリーチをしないと上がれないので、リーチしたら暗刻の9索を暗槓したら、それがドラになってしまった。積もってしまい、裏ドラが1枚加わって12ハンになり親の3倍満貫となってしまった。

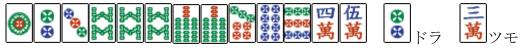
リーチ、ツモ、ドラ8=36000 親3倍満



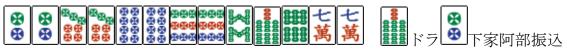
5ゲーム、振込0、+364でトップ

2回戦(2東)も最初と同じように配牌も引き牌もよく苦労することなく聴牌して積もったようにツキがあった。場所による成績を記録し出して見ると、2卓の方が成績が良い結果となっている。みなさんも私がこの場所が好きだと知っているのでよく冷やかされる。

リーチ、一発、ツモ、ドラ1=12000 親満貫



リーチ、一盃口、ドラ1=5200 子



5 ゲーム、振込0、+142でトップ

3回戦(1南)は、1卓になったら配牌も引き牌も悪くどうにもならず。振り込まないようにしていたが、記録も途切れた。単調な試合でもあった。

5 ゲーム、振込1 (-5200)、-67で4位

4回戦(2北)は、2卓に戻ったので何とかツキも戻ってくるかと思ったが、振り込み0で -95と他家の運量が上回った。それでも14回目の単騎待ちで上れたので嬉しかった。 リーチ、一盃口、ドラ1=5200 子



ここでは意識的に一盃口を生かして8索を切って単騎待ちにしたが、後ろで見ていた円田 さんは6索を切って両面待ちもあったのではと話していた。点数の上では私の選択の方が 正しかったと言える。

5 ゲーム、振込0、-95で3位

5回戦(2南)は、今日は2卓に4回も回ってきた。3回目は振込0でも他家の運量が強かったのでマイナスになった。今回は何とかならないかと思ったらその通りになってトップを確保できた。

リーチ、ツモ、タンヤオ、ドラ1=8000 子の満貫

5ゲーム、振込0、+126でトップ

★今日の備忘録

①配牌も引き牌も良い時は早い聴牌が多くて上がれる確率も高くなる。今回も暗槓したことから、それがドラになったり、本当に一期一会のツキの世界である。今回も手の悪い時はチャンターや国士無双に挑戦したが、どれも途中で終わってしまった。最初から中牌を切っていくので皆さんにチャンターか国士無双と読まれてしまう。みなさんの裏をかくような手作りをするがうまくいかない。

②麻雀巧者の円田さんの打ち方を見ていると、引っかけや七対子などは字牌の単騎待ちが多い。その癖を見抜いていかないと引っかかってしまう。勝負師だと思うのは、終わりに近くても高得点で聴牌すると先行リーチに対しても勝負してくるところだ。岡部さんにも同じことが言える。その癖を見抜いて対応することも楽しい。癖と言えば、宮崎さんの癖を知っているので、それを利用して上がることもしばしばある。

③高橋さんが参加したことによって、以前よりは例会も笑顔や冗談も増えて楽しみながら麻雀をやるようになったことは言うまでもない。岡部さんや円田さんの口の悪さは気にせず自分流の楽しみ方をしているので慣れっこになっているが、一期一会の世界は難しい。というのは1300点のい手役が裏ドらで満貫になったりすることもしばしば見受けられる。満貫よりも素晴らしい手役で上がりたいものだ。1/500の手役も年に何回もあるものではないので、そこが面白いのかも知れない。

2022.12.09 ●空晴れて振込なしの師走かな●麻雀は一期一会や年の暮

★今日の主だった感想は次の通り

①金曜日の麻雀例会は本当に楽しみにしている。最初の配牌とそれからの引き牌を見てどんな手作りをするか決めてかかる。それで見通しが立たないなら上がり放棄して、安全牌を残すようにしている。今日はそれが見事に当たり、23ゲーム振込0で、今年度2回目の記録を達成した。一期一会のゲームで運7分技3分の世界と言われているので、参加するたびにどんな素晴らしい手役ができるかが楽しみだ。今日は平田さんがお休みなので9人参加の一人ぬけである。私も一回抜けて4回戦を行った。

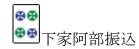
②今日の特記事項は、私の好きな「2卓」に2回確保したが-161と+31であった。ところが「1卓」に2回確保して+30と+183であった。その場の流れがあって好きな所でもどうにもならないことが多い。驚いたのは二回戦目は親かぶりの子の跳満積もられ、続けて親の倍満を積もられ、挽回のチャンスもなく振り込まないことに徹して我慢の一字で耐えていた。それが三回戦目のトップに繋がった。四回戦目も素晴らしい聴牌していたが、他家に安い手役に積もられてしまった。これも一期一会の世界で面白いところだ。

今日の結果は振込0、3勝1敗23ゲーム+83に終わる

1回戦(1北)は、最初から親で配牌も引き牌も悪いので、一筋に絞ったら選択を間違えて しまい、捨てた牌がどんどん来てしまった。こういう時は真ん中の牌から捨てていくとそ れを中心に来るので手が付けられない。何とか子の満貫で上れた。

ドラ3、中=8000 子の満貫





6 ゲーム、振込0、+30で2位

2回戦(2東)は、岡部さんが西に座してツキまくる。私が親の時に子の跳満積もり、岡部さんが親の時に倍満積りで私は振込0なのに-161とベタ下りしていた。

6ゲーム、振込0、-161で4位

3回戦(1東)は、この席では大三元や国士無双も出ているように好きな席でもある。その縁で今回もツキがめぐり来ことはた言うまでもない。これも一期一会の世界なり。

リーチ、ドラ5=12000 子の跳満

ドラスト家阿部振込

5ゲーム、振込0、+187でトップ

4回戦(2東)は、自分の好きな席に戻ったので何とかツキも戻ってくる。今回は萬子一筋に決め打ちが成功だった。

ホンイツ、中、ドラ1=8000 子の満貫

一二三四位六七中中一萬川三 世 一萬ッ

6ゲーム、振込0、+31で2位

★今日の備忘録

何の手役にするにしても決断を早くすること。ダメならベタ下りすること。

2022.12.16 ●寒晴れや勝負して我振り込みぬ●役付きの字牌味方や年の暮

★今日の主だった感想は次の通り

①金曜日の麻雀例会は本当に楽しみにしている。会場に着けば 3 人お休みで一卓のみの 3 人抜けとで行う。それ故に順番が回ってこない。私も最初に抜ける。そのうちに近藤さんが途中で帰ったので何とか 4 試合を楽しむことが出来たが。配牌も引き牌も悪く最初から遊ぶか、上がり放棄か、選択する回が多かった。その上、流れが対子が 3 個もあるので七対子を目指せば流れが変わったり、暗刻になったりで聴牌することはなかった。何しろ無理せずにしていたが、子供ながら親の先制リーチに、こちらも満貫手役なので勝負して振り込んでしまった。ここで振込 0 も途切れてしまった。

②今日の特記事項は、今日は一卓で東・南・西・北と回ってきたが、何とか3回戦目に小まめに上がって2位をキープして+69だったので、全体で+19を確保できた。麻雀の面白いのは自分の手役というよりも、人様の槓ドラやリーチ裏ドラがついて満貫になることが多い。統計を付けていてもその傾向は本当に強い。今日もお情けの満貫を一度頂戴した。また、円田さんや岡部さんの時は役牌を鳴きドラーやドラニで逃げ切ってしまった。円田さんが4索を切ってリーチしたので筋ひっかけの7索待ちではと読んで切らずにいたら対面が振り込り込み満貫を払っていた。円田さんの癖の一つである。これも一期一会の世界で面白いところだ。

今日の結果は振込1(-7700)、1勝3敗20ゲーム+19に終わる

1回戦(1東)は、最初から発暗刻で子の満貫なので親の先制リーチに立ち向かったが7700

を振り込んでしまったが、その分をその人から子供の満貫を振り込んでもらい取り返した。 發、ドラ三=8000 子の満貫

5 ゲーム、振込1 (-7700)、-2で2位

2回戦(1西)は、配牌と引き牌悪く我慢の子。親満貫積もられその分をマイナス。

6 ゲーム、振込0、-46で3位

3回戦(1西)は、この席では国士無双も出ているように好きな席でもある。今回も小まめらに上がることに専念し積み上げたらプラスになった。これも一期一会の世界なり。

5ゲーム、振込0、+69で 2位

4回戦(1南)は、最後の試合なのでじっくりれ構えるもどうにもならず振り込まず。マイナスを抑えた。円田さん相手なので發の200点で親を落としたこともあった。

5 ゲーム、振込 0、-2で2位

★今日の備忘録

配牌も引き牌も悪く最初から遊ぶか、上がり放棄か、選択する場面が多い。何の手役にするにしても決断を早くすること。ダメならベタ下りすること。

2022.12.23 ●寒晴れや麻雀大会楽しみぬ●賞品はクリスマスケーキ麻雀会

★今日の主だった感想は次の通り

金曜日の麻雀例会は本当に楽しみにしている。今日は大会なので10名参加全員1回抜けの4回戦である。賞品は全員クリスマスケーキでトップと2位が大きめのケーキであとは同じ。こういう大会も面白い。楽しみながらやるのも楽しい。ところが見ていて口出しする人もいて何回か添田さんが注意する場面もあった。口出しするのは岡部さん、近藤さん、円田さん等に決まっている。意外と阿部さんもこうるさい。

★今日の特記事項は、今日は1東・南・西と2西と回ってきた。最初の1東・南は順調な出だしであったが、好きな2卓の西でダマ聴牌の満貫に振り込んでから調子が狂いだし、挽回と思って無理をするので満貫ほを2回も振り込んでしまった。円田さんと私が一番最初に打ち終わりお互いに+10で6位に終わった。リーチしたら円田さんの癖も判っているので避けていた、他の人が筋待ちの引っかけに振り込んでいた。また、宮崎さんが読む見ながら振り込んでいたので癖を見るのも面白い。宮崎さんは今日もその癖で振り込んでいた。岡部さんは試合巧者だ今回も優勝したように、勝負所の感覚が鋭い。岡部さんの発想で賞品がクリスマスケーキになり、買い付けからすべてやってくれたので、優勝が岡部さんでよかった。私に良く振り込んでくれる阿部さんも敢闘して2位おめでとうございます。大橋さんはツキがなかった。

今日は12月分の締めでもあるので何とかこれまでの記録を伸ばそうとするも思うようにはかず。これが一期一会の世界の面白さだとはわかっているが、

今日の結果は振込3(-8000)、2勝2敗20ゲーム-242に終わる

1回戦 (1π) は、大会なので振込に注意しながら出だし、+13 0 2位を確保して順調な滑り出し。

5 ゲーム、振込 0 、+ 1 3 で 2 位

2回戦(1南)は、配牌と引き牌も良く最初の満貫をあがある。

リーチ、、發、ドラ2=8000 子の満貫



5ゲーム、振込0、+61でトップ

3回戦(2西)は、ダマ聴牌の満貫を振り込み、挽回と焦り傷口を広げてしまった。

5 ゲーム、振込2 (-8000、-8000) - 2 1 2 で 4 位

4回戦(1西)は、最後の試合なのでじっくりれ構えるもどうにもならず、子の満貫を振り込む。無理をすると振り込む確率も上が。る

5ゲーム、振込1(-8000)、-104で3位

★今日の備忘録

配牌も引き牌も悪く最初から遊ぶか、上がり放棄か、選択する場面が多い。何の手役にするにしても決断を早くすること。ダメならベタ下りすること。

			R4.12.	23大会			
	1	2	3	4	5	計	順位
岡部		3	4	3	4	14	優勝
阿部	4		2	2	4	12	2
近藤	1	4	4		2	11	3
宮崎	3		3	4	1	11	4
高橋	4	2	2		3	11	5
岡村	3	4	1	2		10	6
円田	2	1	3	4		10	7
平田		3	1	3	2	9	8
添田	2	2		1	3	8	9
大橋	1	1		1	1	4	10
	20	20	20	20	20	100	

麻雀大会歴代優	憂勝者	
実施日	点数	氏名
29.09.15	399	宮崎
29.12.15	459	添田
30.03.23	486	片柳
30.06.15	696	円田
30.09.28	333	片柳
30.12.21	369	添田
31.03.22	236	円田
R1.07.12	457	円田
R1.09.20	738	岡部

R1.12.20	303	岡部
R3.12.24	15	岡部
R4.07.08	3.25	近藤
R4.09.30	14	添田
R4.12.23	14	岡部

2023.1.6 ●気前よく初麻雀の大サービス●正月や一期一会の牌引かず

★今日の主だった感想は次の通り

①初麻雀例会なので意気込んでみたものの、一期一会の世界は無残に終わる。やはり配牌と引き牌が悪くてはどうにもならない。今日は初麻雀なので常連の10名参加全員1回抜けの4回戦である。みなさんもはうちなので私と同じような気分で参加したことであろう。岡部さんのようにツキのある人は安い手では出ても上がらず、ツモりあがってて高い手を上がる。そんな情景を2回ほど見させていただいた。その時にリーチもかけずに待つのだから勝負師と思うところあり。

②今日の特記事項は、今日は配牌と引き牌が悪くどうにもならず、国士無双を狙う回数も多くなり、読まれて先に捨てられることもしばしば。1東・南・西と2西と回ってきた。最初の1東・南は順調な出だしであったが、好きな2卓には1回で、好きでない1卓に3回と回り、1卓でダマ聴牌の親の跳満と満貫をふり込む始末。しかし、初麻雀なので気持ちよく相手をほめたたえた。これが、一期一会の出会いである。最近は勝敗にこだわることなく、自分の手作りにこだわるようになり、上がれない配牌や引き牌だと最初から上がり放棄で遊んでしまうようにしている。

今日の結果は振込3(-18000、-12000、-2000)、1勝3敗22ゲーム-363に終わる

1回戦(2東)は、初上がりを狙い發を鳴きドラ1の2000点の初上がりを添田さんから上がる。それで添田さん調子を落としてしまった。

5 ゲーム、振込 0 、-11で2位

2回戦(1南)は、配牌と引き牌どうにもならず、親のダマ聴牌の満貫を振り込む

5ゲーム、振1(-12000)、-161で4位

3回戦(1東)は、親のダマ聴牌跳満を振り込み、手の打ちようなし。

6 ゲーム、振込2 (-18000、-2000) - 2 4 7で 4位

4回戦(1東)は、最後の試合なのでじっくりと構えるもどうにもならず、最後にドラもなくペン7索待ちでリーチしたら積もれて裏ドラが一つあり、3900点でトップになれたように、この回は平凡に終わった。何とか最後にトップに立てたことに感謝あるのみ。今日は初麻雀なので振り込んでも後悔することはなかった。

6ゲーム、振込0、+52でトップ

2023.1.13 ●一月や気分乗らずに振込ぬ●寒風の厳しき中の麻雀かな

★今日の主だった感想は次の通り。会場に来てみれば、高橋さんがお休みとかで人抜けの 2卓となる。高橋さんがいるで雰囲気がよくなった。最近は皆さんもダジャレが出るし、 冗談もいうようになった。岡部の口は変わらない。慣れっこになっているので気もせず。

今年に入るや義弟の遺産相続で相続人の甲斐恵美子が精神的不安定な長女のいいなりに

弁護士をつけたことから、その弁護士の対応もしなければならずこれまでの日課ががすべてストップしてしまった。そんな中で唯一の骨抜きは麻雀である。しかし、ここにきても頭が疲れていては自分流に楽しみながら打つという余裕もなく、面倒くさくなってサービスに走るばかり。こうなると麻雀そのものも気分が乗らずむ辞めたくもなる心境なり。

★今日の特記事項は、いうことなし。最初の配牌が今日の一期一会の世界の始まりであるといういつもの感覚なし。それは草臥れた自分がいる故に、一期一会の世界も同じくで配牌悪く、引き牌悪くどうにもならないのに無理して聴牌を目指し、状況も考えずにリーチして振り込むという、最悪の打ち方をしている。

今日の結果は振込3(-1000、-2600、-18000、-3900、-3900、-8000)、1 勝4 敗2 5 ゲーム -428 に終わる

1回戦(2西)精神的に草臥れているが、それでも頑張ったがどうにもならなかった。

振込 1 (-1000) 、 5 ゲーム-52 で 3 位

2回戦、(1西) 配牌と引き牌悪し、無理して聴牌させて親の跳満を振り込んでも無頓着になる。最悪のゲーム運びとなる。

振込2(-2600、-18000)5 ゲーム-211 で 4 位

3回戦、(2東)振り込みには細心の注意を払うが、すでに三回も振り込んでいると感覚も麻痺してくる。配牌や引き牌が悪いと目指す手も偏りがちとなる。

振込2 (-3900、-3900) 5ゲーム-104で4位

4回戦 (2東)流れが悪いと、そのリズムが続きどうもならならない。耐える以外ないのかと思うと嫌にもなる。耐えて耐えて振り込まずプラスに久しぶりに持ち込めた。

振込0、6ゲーム+37で<mark>2位</mark>

5回戦、(1南) 初から子の満貫を振り込み、どうにも意気が上がらず。今年に入ってから下降のリズムに入ってしまったようだ。

振込1 (-8000) 5ゲーム-98で4位

2023.1.20 ●一月や我単騎待ち積りけり●正月も明けて麻雀賑わいぬ

★今日の主だった感想は次の通り

今日の参加者は岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部、添田、平田、高橋のと10人参加の2抜けの2卓で始まる。お休みの人は4回戦、それ以外の人は5回戦となる。私も2回目に二抜けとなった。

★今日の特記事項は、今年に入ってから下降リズムなので振り込まないようにして振り込んむリズムは変わりなし。そんな中で自分の記録に挑戦して一つ記録できた。単騎待ちでとなってしまい、待ちが5筒なのでどこかに付けようと思っていたらすぐに積もってしまった。1回戦目のことである。ツモ、ドラ1=2000子ども

北北北萬萬萬萬萬龍龍



4回戦目は南入りれしたが時間切れでノーゲームとなった。

今日の結果は振込3(-3900、-7700、-3900、)、0勝3敗14ゲーム-205に終わる

1回戦(1西)何しろ振り込まないことを心がけるもダマ聴牌対して3900振り込む。リズムに乗れず。単騎待ちツモで半分返す。点数のやり取りなく独り勝ちを許す。

振込1(-3900)、4ゲーム-3で2位

2回戦(1西) 何しろ振り込まないことを心がけるも親の7700を振り込んでしまう今日も打つ手なし。

振込1(-7700)、5ゲーム-103で3位

3回戦、(2東) 私の好きな東側を背にする配置は特に気に入っているが、配牌も引き牌も悪くどうにもならない。

振込1(-3900)、5ゲーム-99で4位

★今日の備忘録

- ①配牌と引き牌恵まれなければ我慢の子で振り込まない様にしているが、思うように行かないのが一期一会の世界である。
- ②上がれないにしても、それを目指して努力してきた。七対子も対子3枚ある場合は必ず狙っているものの、原点の引き牌を大事にして、残すも思うようにはいかない。ダメでも待ちを変えることなく待って下りる事。

2023.1.27 ●一月やドラを無視して振り込みぬ●年明けて大負けしたる麻雀かな

★今日の主だった感想は次の通り

今日の参加者は岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部、平田、高橋のと9人参加の一人抜けの2卓で始まる。お休みの人は4回戦、それ以外の人は5回戦となる。私は初回に抜けとなった。今年に入ってから下降リズムや、振り込みもすごいので原因分析を行ったところ、博正の遺産整理に弁護士が二人も入ったので、その対応に追われたことなどからストレスもたまり、集中できなかったので、今日は気持ちを切り替えた。

★今日の特記事項は、今日は気持ちも切り替えてか、小さいながらトップ3回、満貫2回確保でできたことが良かった。親がドラ入り萬子なのに甘く見て萬子を振り込んだ自分の技術がへたくそなりを痛感する。

今日の結果は振込1(-12000、)、3勝1敗20ゲーム+4に終わる

1回戦(1西)高橋さんが親で親がドラ入り萬子なのに甘く見て萬子を振り込んだ自分の技術がへたくそなりを痛感する。また、皆さんのツモ上がりに付き合い、今年の振込に嫌な予感する。

振込1(-12000)、4ゲーム-238で4位

2回戦(1南) 配牌も引き牌も悪いので数の多い索子にまとめることにして何とか聴牌に持ち込みあがる。

ホンイツ、ドラ2=8000 子の満貫

振込0、5ゲーム+106でトップ

3回戦、(1東)私の好きな東側を背にする配置は特に気に入っている。点数の動き少なく、 聴牌料をため込んでトップになってしまった。

振込0、5ゲーム+65でトップ

4回戦、(1東) 私の好きな東側を背にする配置は特に気に入っているのでラッキーと思って何とか頑張る

リーチ、タンヤオ、ピンフ、ドラ1=8000 子の満貫



振込0、5ゲーム+71でトップ

★今日の備忘録

- ①七対子わ目指しいたら上がっていたが、両面待ちに切り替えて上がるのに苦労した。どこまで耐えるのか見切りが難しい。
- ②円田さんの出来あい四暗刻一万聴牌は素晴らしかった。私がリーチ1・4万待ちを読まれていたので、皆さん切らずに踏ん張っていた。素晴らしい手役を私も聴牌できたらと待っているが出会いがない

R5.1月私の麻雀記録(一期一会の世界)

5 (ゲーム数) = 1 (振込数) -161 (トータル点)

1月6日	5=0-11	5=1-161	6=2-247	6=0+56		22=3-363	1勝3敗	0.13	1
1月13日	5=1-52	5=2-211	5=2-104	5=0+37	5=1-98	25=6-428	1勝4敗	0.24	0
1月20日	4=1-3	5=1-103	5=1-99			14=3-205	0勝3敗	0.21	0
1月27日	5=1-238	5=0+106	5=0+65	5=0+71		20=1+4	3勝1敗	0.05	3
	335	1327	992			81=13-992	5勝11敗	0.15	4

プラス マイナス 差引

2022.9~2023.8振込回数と内訳(振込率0.089=プロ平均0.12)												
勝数=敗数	振込0-	振込0+	振込0計	振込1-	振込1+	振込2-	振込2+	振込3-	振込回数	Ţ	⊡ ⁄5	- A
9月10=11	7	8	15	5		1			6	7	21	112
10月11=6	2	9	11	6					6	6	17	83
11月7 =10	3	5	8	7		2			9 :	11	17	85
12月9=8	3	10	13	3		1			4	S	17	88
1月5=11	1	5	6	7		3			10	13	16	61
o Et			0									

●記録に残した手役

手の内の単騎待ちで上がれた麻雀譜

★NO. 15 単騎待ち 2023/1/20 ツモ、ドラ 1 = 2000





●今月の備忘録

1 ケ月の内にこんなに大負けしたのは初めて。義弟の遺作整理で弁護士等の対応でストレスがたまり単調なゲーム感覚となってしまった。それに気づき最後日に少し修正する。

2023.2.3 ●節分や麻雀ツキに見放される●節分や積り役満ままならず

①誰も休みなく二人抜けの二卓となり、4回戦を戦う。次回の大会は3月31日で宮崎さんたちの新しい方式を取り入れて執り行うとか。宮崎さんもいろいろと考えて提案するが、この年になると単純な方式が一番良い。

②今日の特記事項は、今年に入ってから麻雀の取り組みに力が入らなくなり、振込が多くなる。というのは聴牌したら下りないことにしているのも一因である。今日も4回戦でなんと6回も振り込んでしまう。前なら振り込まないように下りることから始まったが、今は聴牌すれば即リーで行くことらしている。その中で1/500の手役作りの出会いを求めるがチャンス到来がない。それを求めて初めて積り4暗刻の役満を狙っ手リーチしたがが上がれなかった。岡部さんに教えられたことはダマ聴牌で行き、振り込んでも上がらず積りを狙う事だという。彼の考え方に一理あり。今日はこの一つに恵まれたことで良しとしよう。

今日の結果は振込6(-3900、-12000、-1300、-8000、-8000、-8000)、1 勝 3 敗 2 2 ゲーム - 9 6 に終わる

1回戦(2東)は、最初から振込を注意していたが1回振り込んだら、後はどうでもよくなり3回も振り込んだ。その中で777筒444索白白白55万33筒の積り四暗刻を聴牌できた。今日はこれで良しとしよう。

<mark>6ゲーム、振込3</mark>(-3900、-12000、-1300、)<mark>-156で</mark>4位

2回戦(2南)は、本当に単調な試合なり、宮崎さんは岡部さんや円田さんだと安上がりする哲学を実践している。こちらも判っているので哲学を持ってていると褒めたたえる。

5ゲーム、振込0、-40で3位

3回戦(2西)は、子の満貫を3回も振込、親の跳満を上がるも差引分が一になる。乱れるゲーム運びだった。ノーミスとは行かず。

リーチ、ツモ、七対子、ドラ2=18000 親の跳満



<mark>6 ゲーム、振込 3 、</mark>(-8000、-8000、-8000)、<mark>-6 0 で 3 位</mark>

4回戦(2北)は、この席では国士無双も出ているように好きな席でもある。今回も何となくツキが回ってきたので差変わらなかったらトップとなってしまった。これも一期一会の世界なり。

中、ドラ3=12000 親満貫

5ゲーム、振込0、+160で トップ

★今日の備忘録

自分なりの楽しみ方をしているが1/500の手役を目指すことを一義に変据えて手作りに励もう。最近は安い手で上がっても面白くなくなってきた。さもなければベタ下りに徹する。

2023. 2. 17 ●春温し振込ゼロを守りおり●春温し親の跳満二度積もる

- ①誰も休みなく二人抜けの二卓となり、4回戦を戦う。12時45分に着いたら、最後だったので嫌味を言うがいつものことなので気にせず。最初から抜ける。前回は降雪で例会はお休みにしたら村田管理部長が使用料を返却してくれたとか。玄関先の上り口に椅子が置かれる。老人に対していき計らいなり。検温もり止めとか。
- ②**今日の特記事項は**、この二週間は例会がなかったので、いろいろ考えて原点に立ち返ることにして、下りるか、ダマ聴牌か、りーちかを状況を見ながら判断して繰り返したことが大きなプラスを誘い出したことは言うまでもない。
- ●一つ目は私が親の時に清一色で三回もチーさせてくれ、親の跳満を積もったことで、宮崎さんはゲームを壊したと他家から嘆きが入っていた。おまけに私にとって清一色と一気通貫と珍しい役で上れたことが嬉しかった。
- ●二つ目は原点の振込しないことに一番の神経を使い、今年度3回目の振込0を記録した。

2/17 | 6=0+132 | 5=0-27 | 6=0+480 | 6=0-74 | 計 23=0+511 | 2 勝 2 敗

今日の結果は振込0、2勝2敗23ゲーム+511に終わる

1回戦(1南)は、先週休会で今日は最初から抜けなので久しぶりの配牌が一番の楽しみなり、上家近藤さんの親は親満貫連発で振込0で-100近くなるも、ツキがあり盛り返す。リーチ、ツモ、ドラ2=8000子の満貫



リーチ、ツモ、ドラ5=12000 子の跳満



5ゲーム、振込0、+132で2位

2回戦(2東)は、本当に単調な試合なり。振り込みなしが幸い。

5ゲーム、振込0、-74で3位

3回戦(1南)は、配牌と引き牌も良く、上家に助けられて親の跳満2回も上がる。 清一色一気通貫=18000 親の跳満



リーチ、タンヤオ、ツモ、ドラ4=18000 親の跳満



6ゲーム、振込0、+480でトップ

4回戦(2東)は、振込に注意して逃げ切り、振込0を達成する。

6 ゲーム、振込0、-74で 3位

★今日の備忘録

今日は配牌も引き牌も良かったがリーチに対しては徹底的におりた。やはり早くから手じまいも必要なり。上がれない時は安全牌を残すこと。

2023.2.24 ●春寒や休憩もなき麻雀卓●春寒し筋待ち我振り込みぬ

①平田、高橋さんがお休みで二卓のフル回転なり、5回戦を戦う。配牌や引き牌も悪いと組立も偏りがちになる。今日も国士無双を狙うも西が切れたのでチャンターに切り替えていいところまてゆく。時遅しである。単純にドラもない場合はツモ上がりのみを狙ってリーチせず。逆にドラ入りのホンイツについてはできるだけ鳴いて聴牌を早めることに心がけるも皆さんに警戒されることも多かった。

②今日の特記事項は、1/500の手役作りの出会いを求め、ダブリーと思い一つ狂い2回目にリーチで皆さんを惑わせることもあった。七対子も3回挑戦して聴牌して上がれたのは1回、これも捨て牌が重なるが何とか引っかけで上れた。今日も良く振り込んだ一度振り込むと記録がダメになったかと思うと無理をする。

今日の結果は振込6(-2000、-2900、-3900、-8000、-3900、-12000、)、2 勝 3 敗 2 6 ゲーム-3 7 に終わる

1回戦(1東)は、安いダマ聴牌に振込んで記録は終わり、また、積もられてお付き合いするのであっという間に一になってしまう。

<mark>5ゲーム、振込3</mark> (-2000、-2900、-3900) - 1 4 5 <mark>で</mark>4位

2回戦(1南)は、1回戦も配牌や引き牌は悪くなかったので今回に望みをかけると意外にむ付き合った。

リーチ、一発、中、裏ドラ=8000 子の満貫





發、ドラ3=12000 親満貫

發發激 萬萬萬萬萬



6ゲーム、振込0、+284でトップ

3回戦(2東)は、この回も引っかけ満貫に振り込み、挽回するむチャンス無し。

<mark>5ゲーム、振込2</mark>(-8000、-3900)<mark>、-145で</mark>4位

4回戦(2西)は、振込に注意して逃げ切り、上がった子の満貫を守る。

リーチ、ツモ、ドラ2=8000 子の満貫

5ゲーム、振込0、+53で 2位

5回戦(2北)は、筋引っかけで親満貫振込、幾らか挽回するも追いつかず。

5 ゲーム、振込1(-12000)、-84で 3位

★今日の備忘録

七対子のチャンスはそれなりにらあって挑戦したが聴牌は1回で運よく上がれたもののドラなしでは安くなる。プロがなるべく避けるようにしているのが。伝わってくる。今日はマイナスになったが、最初から手を決めてドラ入りホンイツりの手作りに2回聴牌したのは楽しかった。

2023.03.03 ●春温し麻雀とて上の空●春に逝く友二人や卓悲し

①今日はフルメンバーなので二人抜けである。私が最初に抜けることになったので、従弟の死、退職者会仲間の死の連絡時間ができた。退職者会会長や事務局長等にも連絡する。そこへ輪をかけて川崎博正遺産相続からみの甲斐恵美子の依頼した須田弁護士事務所谷口さんから電話来る。私の方からメールで甲斐恵美子と玲子の体調不良で施設入所したり、玲子の病院の入院等のこともあるので連絡ましたことわ理解してか、辰代夫婦に連絡しても良いかとの連絡あり。OKする。このことを根岸基晴さんにも連絡して置く。それ故に私にとっては麻雀どころの騒ぎではなかった。

- ②例会の終わりに宮崎む事務局長から役員会改選の提案がなされたが皆さん80歳を超えている人ばかりなので宮崎さんにお願いする以外ないという意見が圧倒的であった。また、試合についても新しいアイディアを宮崎さんは持ち込みたいので提案があった。これも時間があるのでいいアイディアを出してもらうことにする。
- ③今日は私にとって麻雀どころではなかったので力が入らず。特記事項として何もないが配牌と引き牌が悪い中で1/500の手役作りの出会いを求め、黙々と打つのみであるが、下りて、下りていたが場を見ながら下家のことなど気にせず振り込んでしまった。気がそぞろであったことは確か。記憶に残るものは何もなし。

今日の結果は振込1(-8000)、1勝3敗23ゲーム-108に終わる

1回戦(1北)は、最初から配牌もむ引き牌も悪いので安い上がりして何とか+に終わる。

6ゲーム、振込0、+9で3位

2回戦(1南)は、1回戦同様なので失点を抑える。ラストの私まで回らず。

6 ゲーム、振込0、-29で3位

3回戦(1西)は、従弟や友の死もあり、気分もそぞろで他家の捨て牌まで気がまわらずね 近藤さんに子の満貫を振り込み目が覚める。ラストの私まで回らず。

<mark>6ゲーム、振込1</mark>(-8000)<mark>、-69で</mark>4位

4回戦(2北)も盛り上がることはなくあっという間に終わる。

5ゲーム、振込0、-19で 3位

★今日の備忘録

七対子のチャンスはそれなりにらあって挑戦したが聴牌は1回で上れなかったが、後ろで 平田さんが見ていてあんな悪い手が聴牌までこぎつけたことに感心していた。特に印象に 残ったのは下りながら聴牌させたことの意義は大きい。何しろ配牌や引き牌が悪いので最 初から上がり放棄して遊ぶことも必要と感じる。

2023.03.10 ●春来るや麻雀のツキ逃げていく●麻雀も梅も散りゆく弥生かな

★今日の主だった感想は次の通り

①今日はフルメンバーなので二人抜けの4回戦となる。私は運よく抜けことなく連続で4回戦走り抜け、最後はお休みとなったので早めに帰ると、妻になぜ早いのと言われてしまう。自分の体調不良のこともあり、真剣に力が入らないことも事実。

それ故に、こういう時は振込しないことを一番大切と思って対処するが思うようには行かないところが一期一会の世界である。

②最近はぎすぎすも皆さん慣れてきたのか言い争いもなくなってきたとはいえ、岡部さんの口うるささかは改まらないし、円田さんの数の間違いに対する指摘も変わりない。ただ

皆さん慣れて黙ってやり過ごしているのが実態である。それに高橋さんが加入したことで 雰囲気が変わってきたことも事実。

今日の結果は振込2(-12000、-8000)、2勝2敗20ゲーム-100に終わる

1回戦(2西)は、最初から配牌もむ引き牌も悪いので振込に注意していながら、親満貫を振りれ混んでしまうと、どうでもよくなってしまう。

5 ゲーム、振込1 (-12000)、-219で4位

2回戦(1西)は、1回戦同様なので手振り込みに注意していたらツキが回ってきたらしく 親満貫を上がった分を持ちきりでトップにたてた。

リーチ、ツモ、、中、ドラ1=12000 親満貫

5ゲーム、振込0、+127でトップ位

3回戦(2西)は、とにかく振り込まないことを目指し、リーチがかかれば、自分の上がりを計算してすべて下りる。小まめに上がった物を守る。

5ゲーム、振込0、+10で2位

4回戦(2北)は子の満貫振り込んだと思ったら、急に引き牌も良くなりダマ聴牌の子の満貫を上が失点も少なく抑えた。

タンヤオ、ピンフ、ドラ2=8000 子の満貫





対面高橋振込

5 ゲーム、振込1 (-8000)、-18で 4位

★今日の備忘録

体調不良であることから、心配事もあり、自分の思うようにはいかず。振込に注意するもそれさえできない。どうあれ1/500の手役が出ることを毎回祈りながら手作りするも思うようには行かないのが一期一会の面白さだ。透析になればできるかどうかわからないがなるべく金曜日は避けたい。

2023.03.17 ●麻雀も桜日和に遠からず●麻雀も体調悪く花曇り

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は平田さんがお休みで一人抜けの4回戦となる。宮崎さんも最後キャンセルするというので私は運よく抜けことなく連続で5回戦行う。宮崎さんが最後いなかったので、添田さんに次回は病院に行くのでお休みする旨を伝えてる。帰ってきて、明日は退職者会の親睦麻雀大会なので参加者一覧表を作成して担当の並木さんに送ってあるので、電話してパソコンを開いてもらい、一応の表の記入の仕方を教え、分からない時は電話するように伝える。

②今日も体調がすぐれないこともあって、麻雀の流れもリズム悪く思うようには行かかなかったが、一番愉快だったのは円田さん特有の筋ひっかけ待ちのリーチを行って一発で子の満貫を振り込んでもらったことである。最近は皆さんも上手になったのでそのような待ちをしないと振り込んでくれないことだ。とで雰囲気が変わってきたことも事実。

今日の結果は振込3(-2000、-8000、-3900)、2勝3敗26ゲーム+17に終わる

1回戦(1東)は、最初から配牌もむ引き牌も悪いので振込に注意していながら、子の満貫を振りれ混んでしまう。

5 ゲーム、振込2 (-2000-8000)、-98で4位

2 回戦 (1 南) は、1 回戦同様なので手振り込みに注意して打つも点棒のやりとりも少なし

6 ゲーム、振込0、-10で3位

3回戦(1西)は、とにかく振り込まないことを目指し、リーチがかかれば、自分の上がりを計算してすべて下りる。子の満貫を上がり守り切る。

リーチ、タンヤオ、ピンフ、ツモ、ドラ1=8000 子の満貫

5ゲーム、振込0、+79で2位

4回戦(1北)は親の時に9600を上がり守り抜いて何とかトップとなった。

リーチ、ドラ2=9600 親 振込下家



5ゲーム、振込0、+86で トップ

5回戦(2東)は、一番愉快だったのは円田さん特有の筋ひっかけ待ちのリーチを行って一発で子の満貫を振り込んでもらったことである**六索を切って三索待ち**。私も振込に注意していたが私も親満貫を振り込んでお返してしまった。

リーチ、一発、タンヤオ、一盃口=8000 振込対面円田さん

5 ゲーム、振込 1 (-12000)、-35で 2位

★今日の備忘録体調不良であることから、心配事もあり、自分の思うようにはいかず。振 込に注意するもそれさえできない。

2023.03.24 麻雀例会お休み

WBC麻雀王決定戦 (2023/3/31)

	1	2	3	4	5	計	順位
岡部	*	1	4	2	3	10	3位
阿部	1	3	*	3	2	9	5位
大橋	2	2	3	*	1	8	8位
岡村	3	1	1	1	4	10	7位
添田	2	2	3	1	*	8	8位
高橋	4	4	2	4	4	18	優勝
円田	1	*	2	4	2	9	4 位
近藤	3	4	4	3	3	17	準優勝

宮崎	4	3	1	2	1	11	6位
	20	20	20	20	20	100	★お休み

2019 年 12 月 20 日第 11 回麻雀大会以降、新型コロナ感染拡大のため公共施設利用中止や参加者も少なくなったことから大会は開かずに例会を重ねてきたが、コロナ感染も下火になったことから開催となった。今大会よりこれまでの実数計算ではなく1位=4点、2位=3点、3位=2点、4位=1点方式に切り替えて行った。全員が同回戦の場合は問題はないが、人によって回戦数が違う場合は、回戦数で割った平均点で順位を決める。まったく同数の場合はトップ数がある人が優先順位とする。

麻雀大会歴代優勝者								
実施日	点数	氏名						
29.09.15	399	宮崎						
29.12.15	459	添田						
30.03.23	486	片柳						
30.06.15	696	円田						
30.09.28	333	片柳						
30.12.21	369	添田						
31.03.22	236	円田						
R1.7.12	457	円田						
R1.9.20	738	岡部						
R1. 12. 20	303	岡部						
R4. 07. 08	3. 25	近藤						
R4. 09. 30	14	添田						
R4. 12. 24	15	岡部						
R5. 3. 31	18	高橋						

- ★この表は岡村が参加して記録として残してきたのだけで、その前の大会は掲載していない。
- ★R3.12.24 の大会より実数方式を止めて着順点数方式に切り替えた。

4月7日麻雀例会お休み

4月14日麻雀例会 ★体調も麻雀下降さくら散る★桜散る我が手役もままならず 高橋さんがお休みで 9 人で一人ぬけ例会となる。 4 私の体調も考えて麻雀の記録は取らないので 1/500 を目指すことにして自分の手役作りに励み、安い手役では上がらないことにして高い手役造りを目指す。上がっても安いのはダマ聴牌で行くことにして上がらないことを目指す。 4 勝敗 4 と 4 のの手役作る 4 振込ののみを記録する 4 おりい手役を作る。この 4 点に絞って楽しむことにした。 4 本日は記録なし。

4月21日麻雀例会お休み

4月28日麻雀例会 ★春の卓待てど暮らせどツキはなし★四月晴れ麻雀にツキ吹かず風 10人参加で二人抜けて一人4回戦となる。●勝敗+2-2子の満貫1回●1/500の 手役作る●振込0のみを記録する●珍しい手役を作る。この3点に絞って楽しむことにし

た。本日は記録なし。

5/5麻雀例会 ★サツキ晴れツキ我にありリーチツモ★子供の日満貫五回我ラッキー 平田、近藤さんがお休みなので抜ける人もなく、2卓で一人5回戦休みなく戦うので疲れる事この上なし。疲れた。●勝敗+3回-2回,子の満貫2回●1/500の手役なし●振込0の記録なしる●珍しい手役2個あり

清一色、トイトイ、ドラ2 親の聴牌



トイトイ、ホンイツ、=子の満貫



●とにかく対戦相手は他人のことに口出しする人が多すぎる。上がりと言えば牌を投げ出すし、人の聴牌でもすぐに口出しするし困ったものだ。今日も岡部が役満を上がったら牌を卓に打ち付けるので注意したら跳ね返るし困ったものだ。

5/19麻雀例会 ★梅雨入りか牌も湿り気ありにけり★梅雨入りや配牌冴えて親跳満平田、近藤さんがお休みなので抜ける人もなく、2卓で一人5回戦休みなく戦うので疲れる事この上なし。●勝敗+3回-2回、子の満貫4回、親の跳満1回、●1/500の手役なし●5回戦振込0を記録●珍しい手役1個あり

タンヤオ、一盃口、ドラ4 (暗槓) = 親の跳満 18000





●麻雀例会に参加して初めて4人リーチで流れた。5 回戦の2ゲーム目である。メンバー 宮崎、岡村、岡部、大橋さんである。最後のリーチは宮崎さんが仕掛けて振り込みなしで ゲームセットとなった。

5/26麻雀例会 ★梅雨空や配牌悪く打つ手なし ★梅雨空の麻雀卓もマスク顔午前中病院で診察を終え付き添いの子供達と昼食してから帰って来る。今日の麻雀例会は病院で休むと申告していたが、メンバーが足りないのではと前回の例会で言われていた。帰ってきてメンバーが足りているならば参加しにないが、足りないならば参加しても良いよと宮崎さんに電話を入れると、一人足りないので参加してとのこと。車で例会に行く。皆待っていたので溢れる人もなくゲーム2卓となった。

最近は1/500以上の手役を目指しており、平凡な手作りはしないように心がけおり、 それがダメだったら遊ぶことにしているので、目標値に向かっている時は振込も気にせず。

- ●今日は勝敗+1回-2回、子の満貫1回、親の満貫1回、●1/500の手役なし●振込0の記録なし●珍しい手役なし
- ★中、白、ホンイツ親の満貫は頭待ちで發がくれば小三元町でと思ったが、みんなが警戒してしていたので仕方なく東にしていたらリーチ者が振り込んでくれた。警戒させる麻雀も楽しい。★なるべく上がれるダマ聴牌を心掛けて振り込まないようにしているが、うまくいかない。皆さん引っかけやカンチャン、ペンちゃんでリーチしてくるのには驚く。★自分はドラ入りの場合以外はリーチせずツモでダメだったら上がらないようにしている。とにかく私が加わり溢れる人がいなくなってよかった。妻も子供たちも帰ってきたらあきれていた。

6/2麻雀例会 ★台風来配牌ツモも悪手ばかり ★台風来それでも集う雀仲間

最初から土砂降りなので車で行く。近藤さんのみお休みで一人ぬけの2卓で行う。4回戦 行うも体調も配牌も引き牌も悪くどうにもならず。●今日の勝敗は+0-4で1/500 以上の手役も配牌と引き牌が来ないので遊んでしまう。振込子の満貫1回と親の満貫1回、

- ●1/500の手役なし●振込0の記録なし●珍しい手役なし
- ●麻雀3回戦辺りから小便袋が膨らまないのでトイレで確認し、膀胱カテーテルが詰まっ ているようなのでトイレで確認し、4回終了後、メディカルセンターに電話すると、そこ は保険会社の医療相談所で事情を話したら病院へ電話してとアドバイスを受ける。

家に帰りメディカルセンターに電話すると、担当の五十嵐先生に話を通しておくので 新しいカテーテルに取り換えてくれた。

<mark>6/9麻雀例会</mark> ★梅雨入りや湿っぽさを増す麻雀牌 ★梅雨入りや配牌悪し逃げるのみ 雨の気配なので車で行く。高橋、近藤さんのみお休みで抜けなしの2卓で行う。何しろ自 然と早回しになり6回戦となる。配牌も引き牌も悪く国士無双に挑戦イシャテンまで行く こと2回。●今日の勝敗は+2-4で1/500以上の手役も配牌と引き牌が来ないので 遊ぶ。親の跳満1回上り。●1/500の手役なし●振込0の記録なし●珍しい手役なし リーチ、ツモ、タンヤオ、ピンフ、ドラ2=18000 親の跳満

●6/16麻雀例会★梅雨晴れや雀士休んで一卓のみ ★梅雨晴れ間満貫続く私かな 夕立の良そうなので車で行く。高橋、近藤、添田さんのみお休みで3人抜けの一卓で行 う。一回置きなので3回戦となる。配牌も引き牌もよく言葉要らず。●今日の勝敗は+2 -1で何しろ配牌と引き牌が良いので手作りを楽しむ。子の満貫1回、親の満貫2回上が る。 ● 1 / 5 0 0 の手役なし ● 振込 0 の記録あり ● 珍しい手役なし

3回戦ドラ(發)3、發、=8000子の満貫

88| ツモ

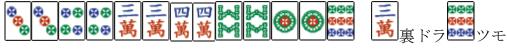
3回戦東〃、ホンイツ=12000 親の満貫

3回戦リーチ、ツモ、ピンフ、ドラ2=12000 親の満貫

北萬萬萬里里里里里里里里里里里 | ● | ツモ | 巻 | ドラ | ● 裏 ドラ

- ●麻雀例会に参加して初めて4人聴牌で終わった。3回戦の2ゲーム目である。メンバー 阿部、岡村、岡部、大橋さんである。
- ●6/23例会★梅雨深み雀士それほど集まらぬ ★梅雨の卓記録目指してやり遂げぬ 夕方から雨の気配なので車で行く。高橋、近藤、平田さんのみお休みで二人抜けの1卓 で行う。全員2回お休みの4回戦となる。配牌も引き牌はツキまくっており、4回戦四戦 全勝で終わる。●今日の勝敗は+4-0で、親の跳満1回上がる。●1/500手役なし
- 振込0の記録あり珍しい手役あり

4回戦リーチ、ツモ、七対子、ドラ2=18000 親の跳満



9 索単騎待ちリーチ、ドラ1=3900



とにか今日も先週に続き振込ゼロに挑戦し、配牌、引き牌を見ながら安全牌を残し、振り込まないことを第一義に据えてリーチに対して徹底的に現物で降り、チャンター、ホンイツ、役牌を泣いている人の捨て牌を見極めたりして、関係牌は降らずベタ下りで20ゲームを何とか乗り切った。

● 7/14 例会★梅雨明けも近し雀士も力入る ★冷房も利かぬ暑さにや梅雨の卓

1人抜けの2卓で行う。全員2回お休みの4回戦となる。●今日の勝敗は+2-2、満貫

3回●1/500手役なし●振込0の記録なし<mark>●珍しい手役なし</mark>

1回戦リーチ、ツモ、ドラ2=12000 親満



3回戦ツモ、タンヤオ、三色=8000 子の満貫





4回戦 ツモ、タンヤオ、ピンフ、ドラ2=8000 子の満貫



最近は記録を付けないので打ち方変わる。自分の記録だけを目指し配牌を見て即座に上がりを目指し、一度振り込みりが途切れたら、自分の手が良い時は振り込んでも勝負することにしている。だから気が楽に周りの皆さんんを楽しませている。

●7/28例会★麻雀に新人参加酷暑かな ★冷房も暑さ負けする麻雀卓

新人「山本さん」が参加したので最初は三人抜の二卓となる。私は最初から抜けるが、4回戦参加できた。 \bigcirc 9日の勝敗+4-0 子の跳満1回親満貫1回 \bigcirc 1/500手役なし

振込0の記録なし珍しい手役なし

2回戦りーち、ツモ、ドラ4=12000 子の跳満



3回戦チャンタードラ3=12000 親満貫

西 ドラ 下家岡部振込

●8/04例会★酷暑かな口も煩き老雀士 ★冷房も利かぬ二階の麻雀室

平田、高橋さん休みの一人抜けの二卓となる5回戦参加●勝敗は+1-4子の満貫1回

●1/500手役なし●振込0の記録なし●珍しい手役なし

4回戦 リーチ、ドラ3=8000 子の満貫





下家阿部振込

●8/11例会★八月や麻雀もツキにツキまくる★八月意地悪雀士口悪し

高橋、平田さん休み一人抜け二卓なる5回戦参加勝敗+2-3、子の満貫と跳満、親満貫 3回戦リーチ、ピンフ、ドラ2=8000 子の満貫





№ 上家大橋振込²⁰²³ドラ

5回戦ホンイツ、西、發、ドラ3=12000 子の跳満





5回戦リーチ、一発、ツモ、タンヤオ、ピンフ=12000 親満貫

- 1/500手役なし振込0の記録なし珍しい手役なし
- ●8/18例会★夏休み取る老雀士八十路かな★クーラー二台冷房利かぬ麻雀部屋 高橋、平田さん休み一人抜け二卓なる4回戦参加勝敗+1-3、子の満貫2回 1回戦發、ドラ3發=8000 子の満貫



2回戦 リーチ、タンヤオ、ピンフ、ツモ、ドラ1=8000 子の満貫



- 1/500手役なし振込0の記録なし珍しい手役なし
- ●8/25例会★麻雀も一期一会の残暑かな★夏負けや配牌悪く打つ手なし 高橋、平田、宮崎さんお休みで抜けなしの2卓、3回戦か宮崎参加の一人抜け2卓。 5回戦参加 勝敗+2-3 国士無双一回イシャテンあり。
- ●1/500手役なし●振込0の記録なし●珍しい手役なし 今日で私が麻雀倶楽部に参加して6年が経つ。いろいろと勉強させて統計等を取ったが今 年の2月に体調を崩してから、記録も簡単にして現在に至っている。
- ●9/15例会★九月卓聞くに堪えない爺喧嘩 ★病み上がり九月麻雀打つ手なし二人抜けの2卓、3週間も麻雀例会を休んだので久しぶりに参加して何しろ驚いたのは高橋さんと岡部さんのバトルである。楽しくやればよいのにと思うが岡部の口の悪には高橋さんも我慢できずに言い返す。近藤さんと二人でいつもこうだからいい加減にしてもらいたいものだと話してしまう。今日は麻雀例会に参加して6年間の記録を新人の山本さんと親友の近藤さんに配布する。もう記録も自分の目指す以外のものは記録しないことにする。5回戦参加 勝敗+0-5
- ●1/500手役なし●振込0の記録なし●珍しい手役なし 私は一期一会の出会いを求めて麻雀例会に参加している。

麻雀クラブに参加して6年間の成績 仲間に感謝!

(R5. 8. 26)

- ●私の麻雀目標 ①出現率1/500以上の手役をを目指す
 - ②参加日の振込0を目指す
 - ③珍しい手役を作りを目指す
 - ④参加日に麻雀俳句を2句詠む
 - ⑤一期一会の世界を仲間とともに楽しむ

★出現率1/500以上の手役をを目指す

		1	2	3	4	5	6
₩リーヂ	526回/1	h30/7/20ツモ	h30/8/31宮崎	R2/7/31ツモ			
小三元	666回/1	h30/3/23山 <i>崎</i>					
混老頭	1250回/1						
三色同刻	2000回/1	h31/4/2柴田	R1/7/5柴田				
二盃口	2000回/1	R1/6/7ツモ	R1/8/9ツモ	R2/10/16添田			
チャンカン	2000回/1	R1/10/18宮崎					
三連刻	2500回/1	R1/10/18宮崎	R2/10/9円田				
四暗刻	2040回/1						
国士無双	2325回/1	h29/9/8平田	h30/4/20岡部	R1/11/22大橋	R2/10/23円田	R4/10/14ッモ	
大三元	2564回/1	R3/4/2ツモ					
四喜和	8333回/1						

★参加日の振込0を目指す

9月-8月	試合数	ゲーム数	振込0日	試合とゲーム数	勝敗数	振込回数
2017-2018	37 回	172	0	0	0	37
2018-2019	227 回	1260	5	21 - 132	14-7	92
2019-2020	178 回	950	4	19-95	15-4	98
2020-2021	238 回	1361	4	14-82	13-1	127
2021-2022	211 回	1139	5	20-109	12-8	105
2022-2023	*	*	6	24-132	16-8	148

[※]体調不良により4月以降は記録せず。

※体調不良により麻雀を大らかに楽しむことに決めたので振込も多くなった。

★珍しい手役つくりは自分で決めて挑戦している。

①嶺上開花 (1/375) 上がり = 2回、②ハイテイあがり = 7回、③ノーミス七対子上 がり=18回、④手の内単騎待ち上がり=16回

★参加日に麻雀俳句を2句詠む

9月-8月	2017-18	2018-19	2019-20	2020-21	2021-22	2022-23
俳句数	0	31	66	94	90	86

<mark>2022.09.02</mark> ★ドラ暗刻タンヤオ上がれず九月入り ★聴牌も即リーチして天高し

- 2023.01.06 ★気前よく初麻雀の大サービス
- ★正月や一期一会の牌引かず

- 2023.08.25 ★麻雀も一期一会の残暑かな
- ★夏負けや配牌悪く打つ手な

麻雀俳句

 $(2022.9 \sim 2023.8)$

	$(2022.9 \sim 2023)$. 8)
2022. 09. 02	●ドラ暗刻タンヤオ上がれず九月入り	●九月悲し勝負せず我振り込みぬ
2022. 09. 09	●コスモスや久方に振る老雀士	●聴牌も即リーチして天高し
2022. 09. 16	●聴牌も一期一会や秋の風	●秋の卓どうにもならぬ親かぶり
2022. 09. 23	●秋厳し読み違えたる安全牌	●やられたら取り返す我が秋の卓
2022. 09. 30	●熱気溢る麻雀大会秋暑し	●麻雀は運七分かな九月尽
2021. 10. 07	●秋雨や聴牌は我独りのみ	●秋雨や暖房入れる麻雀室
2021. 10. 14	●秋深む国士無双をツモ上がる	●十月や手役大きく我慢の子
2 021. 10. 21	●秋晴れや我が麻雀もツキまくる	●聴牌のリズム楽しき秋の卓
2022. 10. 28	●秋晴れやツキも続かぬ今日の卓	●秋雲や一期一会の面白さ
2022. 11. 04	●秋晴れや我慢のピンフ報われぬ	●秋嬉し親跳満の白単騎
2022. 11. 11	●秋寂しツキなく落ちる地獄かな	●秋悲しベタ下りしても振り込みぬ
2022. 11. 18	●秋深む我が麻雀も我慢のみ	●秋晴れや三面待ちも一発ツモ
2022. 11. 25	●麻雀にリズムありけり神無月	●麻雀は一期一会や神無月
2022. 12. 02	●師走入り親の三倍満積もる	●配牌と引き牌悪き師走かな
2022. 12. 09	●空晴れて振込なしの師走かな	●麻雀は一期一会や年の暮
2022. 12. 16	●寒晴れや勝負して我振り込みぬ	●役付きの字牌味方や年の暮
2022. 12. 23	●寒晴れや麻雀大会楽しみぬ	●賞品はクリスマスケーキ麻雀会
2023. 01. 06	●気前よく初麻雀の大サービス	●正月や一期一会の牌引かず
2023. 01. 13	●一月や気分乗らずに振込ぬ	●寒風の厳しき中の麻雀かな
2023. 01. 20	●一月や我単騎待ち積りけり	●正月も明けて麻雀賑わいぬ
2023. 01. 27	●一月やドラを無視して振り込みぬ	●年明けて大負けしたる麻雀かな
2023. 02. 03	●節分や麻雀ツキに見放される	●節分や積り役満ままならず
2023. 02. 17	●春温し振込ゼロを守りおり	●春温し親の跳満二度積もる
2023. 02. 24	●春寒や休憩もなき麻雀卓	●春寒し筋待ち我振り込みぬ
2023. 03. 03	●春温し麻雀とて上の空	●春に逝く友二人や卓悲し
2023. 03. 10	●春来るや麻雀のツキ逃げていく	●麻雀も梅も散りゆく弥生かな
2023. 03. 17	●麻雀も桜日和に遠からず	●麻雀も体調悪く花曇り
2023. 03. 31	●桜咲く麻雀ツキ遠ざかる	●トップなるツキ男あり春の卓
2023. 04. 14	●体調も麻雀下降さくら散る	●桜散る我が手役もままならず
2023. 04. 28	●春の卓待てど暮らせどツキはなし	●四月晴れ麻雀にツキ吹かず風
2023. 05. 05	●サツキ晴れツキ我にありリーチツモ	●子供の日満貫五回我ラッキー
2023. 05. 19	●梅雨入りか牌も湿り気ありにけり	●梅雨入りや配牌冴えて親跳満
2023. 05. 26	●梅雨空や配牌悪く打つ手なし	●梅雨空の麻雀卓もマスク顔
2023. 06. 02	●台風来配牌ツモも悪手ばかり	●台風来それでも集う雀仲間
2023. 06. 09	●梅雨入りや湿っぽさを増す麻雀牌	●梅雨入りや配牌悪し逃げるのみ
1		

●梅雨晴れ間満貫続く私かな

●梅雨の卓記録目指してやり遂げぬ

2023.06.16 ●梅雨晴れや雀士休んで一卓のみ

2023.06.23 ●梅雨深み雀士それほど集まらぬ

2023.	(
2023. 2023. 2023.	(
2023.	(
2023.2023.2023.2023.2023.2023.2023.	(
2023.	(
2023.	(
2023.	(
2023.	(
2023.	
2023. 2023.	

- 07.14 ●梅雨明けも近し雀士も力入る
- 07.28 ●麻雀に新人参加酷暑かな
- 08.04 酷暑かな口も煩き老雀士
- 08.11 ●八月や麻雀もツキにツキまくる
- 08.18 ●夏休み取る老雀士八十路かな
- 08.25 ●麻雀も一期一会の残暑かな
- 09.15 ●九月卓聞くに堪えない爺喧嘩
- 09.29 ●尽きまくる引き牌の良き九月尽
- 10.06 ●秋冷えや配牌を引く手震えぬ
- 10.20 ●秋風や麻雀好きの昭和人
- 2023. 10. 27 ●秋晴れや麻雀風は何も吹かず

- ●冷房も利かぬ暑さや梅雨の卓
- ●冷房も暑さ負けする麻雀卓
- ●冷房も利かぬ二階の麻雀室
- ●八月や意地悪雀士口悪し
- ●クーラー二台冷房利かぬ麻雀部屋
- ●夏負けや配牌悪く打つ手なし
- ●病み上がり九月麻雀打つ手なし
- ●秋の卓嶺上開花久しぶり
- ●秋晴れやメンホン上がり心地よき
- ●秋風や手に酔いしれて振り込みぬ
- ●秋寂しリーチして一発振り込みぬ

私が俳句を詠むようになったのは、今は亡き絵はがき作家の登山家から山に登るだけではもったいない。何か自分を表現するものを持つことによってもっと登山が楽しくなるからと進められてから独学で勉強して40年を経過してしまった。俳句は今でも日課として20数句詠んでいることから、健康麻雀例会でも雰囲気を詠みながら楽しんでいる

年度別振込ゼロ回数記録表

2018.9	~2019.8	227 回	1260	ゲー	ーム 振込	みゼロ	5 試台	振込み数9	2回 <mark>0—</mark>
日付		試合数	Ź	ケ	ーム数	振込数	汝	勝敗数	得点数
9/7		4 回			31	0		0勝4敗	-168
11/9		5 回			32	0		5勝0敗	398
12/7		4 回			23	0		4 勝 0 敗	312
5/17		2 回			11	0		2 勝 0 敗	169
7/26		6 回			35	0		3 勝 3 敗	47
2019. 9	~2020. 8	178 回	950 ク	ゲー	ム 振込	みゼロ	4 試台	振込み数9	8回 <mark>0一</mark>
日付	1回戦	2回戦	3回戦	线	4回戦	5回戦		合計	勝敗
9/27	5=0+24	5=0+45	5=0-	70	5=0+80	5=0+11	0	25=0+189	4勝1敗
11/27	5=0+6	5=0+106	5=0+	457	5=0+19			20=0+588	4 勝 0 敗
2/7	6=0+88	4=0-10	<mark>6=0-</mark>	<mark>86</mark>	5=0+201	5=0+19	0	26=0+383	3 勝 2 敗
2/21	4=0-56	6=0+252	6=0+	137	4=0+127	4=0+80		24=0+540	4勝1敗
2020.9	~2021. 8	238 回	1361	ゲー	ーム 振込	みゼロ	4試台	振込み数12	7回 <mark>0一</mark>
日付	1回戦	2回戦	3回単	线	4回戦	5回戦		合計	勝敗
1/15	6=0+114	6=0-161						12=0-47	1勝1敗
1/22	5=0+212	6=0+63	6=0+	10	4=0+77			21=0+362	4勝0敗
7/2	6=0+66	6=0+61	6=0+	24	6=0+14			24=0+164	4勝0敗
7/9	5=0+14	8=0+9	7=0+	43	5=0+41			25=0+107	4勝0敗
2021. 9	~2022.8	211 回	1139	ゲー	ーム 振込	みゼロ	5 試台	振込み数1	05回 <mark>0-</mark>
日付	1回戦	2回戦	3回剿	鈛	4回戦	5回戦		合計	勝敗
11/12	6=0+72	6=0+231	6=0+6	2	<mark>6=0-36</mark>			24=0+329	3勝1敗
12/24	6=0+157	6=0-23	6=0-4	7	6=0-6			24=0+81	1 勝 3 敗
5/6	5=0+48	5=0+80	6=0-4	2	6=0+70			22=0+156	3勝1敗
5/20	4=0+54	5=0-4	5=0-4	8	4=0+82	5=0+91		23=0+175	3勝2敗
8/26	6=0+131	5=0-31	5=0+6	0				16=0+160	2勝1敗
2022. 9	~2023.8	振込。	みゼロ	6章	☆合 (6/2	3 現在)			1
日付	1回戦	2回戦	3 回単	践	4回戦	5回戦		合計	勝敗
9/9	6=0+161	6=0+72	5=0-1	9	<mark>6=0-35</mark>			23=0+179	2勝2敗
12/9	6=0+30	6=0-161	5=0+1	83	6=0+31			23=0+83	3勝1敗
2/17	6=0+132	5=0-27	6=0+4	80	6=0-74			23=0+511	2勝2敗
5/19	6=0+139	6=0-40	6=0+9	4	6=0-30	4=0+186		28=0+399	3勝2敗
6/16	5=0-11	5=0+36	5=0+3	60				15=0+385	2勝1敗
6/23	5=0+117	5=0+20	5=0+9		5=0+109			20=0+255	4勝0敗

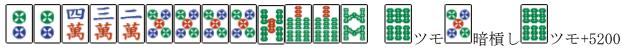
- 5/19 麻雀例会に参加して初めて4人リーチで流れた。5 回戦の2ゲーム目である。メンバー宮崎、岡村、岡部、大橋さんである。最後のリーチは宮崎さんが仕掛けて振り込みなしでゲームセットとなった。
- igodesigm 6/16麻雀例会に参加して初めて4人聴牌で終わった。3回戦の2ゲーム目である。 メンバー阿部、岡村、岡部、大橋さんである。
- ●6/23 4回戦目4人聴牌で終わる。メンバー円田、岡村、岡部、大橋さんである。

嶺上開花 (1/375) 上がる

第1回目R3.4.30

まず を積り、 と のカンチャンが埋まったので、 を暗槓したら再度 を積り、 衛上開花成立。

嶺上開花=タンヤオ、ツモ、嶺上開花 5200 点



この日は槓振りも体験

槓振り1ハン=リーチの1・4万待ち、



下家は

本人はリーチもしていないので本人は上がれないと思っていたのに周りの人が教えて上がりになった。「槓振り」というらしいが、廻りでとやかく口出しすることはないだろう。教えるなら終わってからでもよいのではないか。この時も岡部さんと円田さんが絡んでいる。帰ってから調べると、「槓振り・麻雀で槓の宣言をした直後に場に捨てた牌で他家がロンの宣言をすること。ローカルルールの1つ。」

第2回目R3.6.18

トイトイに恵まれ、それもチャンタを狙ったらその通りになり、最後は北と中シャボン 待ちとなった。 9 筒が暗刻の時に 4 枚目が来たので暗槓して引牌が中となり、嶺上開花で 上がってしまった。本当にラッキーとしか言いようがない。

トイトイ、白、中、嶺上開花、チャンタ=親の跳満



第3回目R3.7.23チャン槓(1/2000)振込体験

満貫か跳満になるトイトイの時にチャン槓をして初めて親満貫に振込。



第3回目R5. 9. 29

2回戦リーチ、タンヤオ、ツモ、嶺上開花、3暗刻、ドラ2=16000 子の倍満



ハイテイ上がり (ツモ1/322・振込1/158)

第1回目R2.11.13

2回戦は、配牌も引き牌も悪く、苦労して上がりに向けて手作りしながら3段目の終わりでチートイが聴牌したが、マイナスなので上がれないと思っていたからリーチ棒も節約。 それが何とハイテイツモとなってしまった。リーチ、チートイ、ハイティ・ツモ 6400 点



第2回目R2.11.27

5回戦は、前回で運量に見放されたかと思いしや、1ゲーム目も運があったハイテイツモで上がってしまった。

リーチ、<mark>ハイテイ・ツモ、</mark>ドラ1で子の満貫



第3回目R3.10.8

3回戦は、ダマ聴牌で待っていたら最後に運が巡って来た。宮崎さんがリーチして私にカンチャンを振り込んでくれたのは2回目であり、いずれも満貫となっている。

タンヤオ、3 色、<mark>ハイテイ・振込</mark>=子の満貫 8000



第4回目R4.3.11

3回戦は東席を選ぶと、ツキが巡ってきたのには驚いた。子の跳満、親の跳満を上がる。 リーチ、<mark>ハイテイ・ツモ</mark>、ピンフ、ドラ2=18000 親の跳満



第5回目R4.4.22

5回戦の時、最後で上がれないと思っていたら近藤さんが最後に9索を暗槓して、嶺上開花を狙ったが駄目で逆に振り込んでくれた。

リーチ、<mark>ハイテイ振込、</mark>ドラ 1=親の 7700



第6回目R4.9.23

4回戦(2東)は、配牌と引き牌が悪くて最初から上がれそうもない配牌の時は、国士無双かチャンターを狙う。それなりに手作りしていくのも楽しい。2卓の東は大好きなので最終回も回ってきたことや、一盃口についているので最終回もそれをよりどころにしてダマ聴牌して我慢の子であったら、何とハィテイツモ上がりをしてしまった。

一盃口、<mark>ハィテイ、ツモ</mark>、ドラ1=8000 子の満貫



第7回目R4.10.21

2回戦(1南)は配牌も引き牌もそれほど悪くはなかったが、みんなの安上がりでの回転が速い。最初からドラ1索が二枚もあったので上がらなくてはと考えダマ聴牌を目指し、ハィテイで結果が出たのでうれしかった。これだから一期一会の世界は面白い。

<mark>ハィテイ振込、</mark>一盃口、ドラ2=8000 子の満貫

ドラ・上家阿部振込

ノーミスの七対子聴牌と上がり

- ●七対子 (チートイツ) とは**重重電電器 はままず 中** 七組の対子で作る役です。
- ●ノーミス七対子とは、七組の牌が聴牌まで捨て牌に一枚もないことです。
- ●ノーミスへの私の七対子の作り方は、引き牌の流れを大事にして引き牌の同色は続くまで残す。このやり方で三回程聴牌して上がれた。

第1回目R2.7.31

5回戦目は、最初の親の時にノーミスでチートイ、タイヤオ、ドラドラの時に $3 \cdot 4 \cdot 5$ 万のイシャテンの時に4万を引き、5万を捨てて3万待ちのダマ聴牌。 下手が振り込んでくれたので<mark>親満貫を上がり</mark>、後は流すだけでトップをキープして試合は終わった。

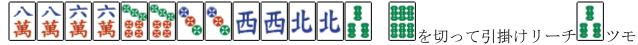
チートイ、タンヤオ、ドラ2=親満貫



第2回目R2.8.21

2回戦も同じ席で変わらず。配牌も引き牌が良かったこともあって聴牌も早く、振込みは0で子満貫上がり2回を上がり6ゲーム中+230でトップとなった。仕上げの七対子はミスもなく余裕の引っ掛けの6索を切って3索待ち。

リーチ・ツモ・チートイ=子 6400



第3回目R2.12.18

1回戦はまず振り込まないように心掛ける。運量もあって対子が多いのでチートイを狙うも、土田プロの引いてきた新しい牌が重なりやすいというジンクスに逆らうことなく、新しい牌を残し古いものから捨て牌して行ったら、一度も切り間違えもなく6段目で聴牌してしまった。他家の親満貫や子満貫に付き合ったが、この七対子で取戻した。

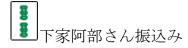
リーチ、一発、チートイ、ドラ2、子の跳満



第4回目R3.1.8

4回戦もそれなりに運量はあったが皆さんの運量にも付き合いながら何とかプラスに終わった。ここで一番うれしかったのはチートイを1回もノーミスで聴牌したことである。配牌の中にある牌を引いて来たら、それを残し違う牌をどんどん切って行く。結果はドラも何もないのでリーチ書けずにいたらすぐ下家に振り込まれてしまったので素直に上がってしまう。 土田プロの七対子から学んだあとから引いた牌が強いというのを実践し、ノーミスは2回目で最初の段で聴牌して子の1600点であったが7枚目で上がってしまった。





第5回目R3.3.19

5回戦は、今日の特記事項で書いたように、ノーミスで6段目に七対子を積もれたことである。ノーミスの七対子上がりは3回目である。ドラも無かったのですぐリーチすれば良かったのに、親だったのでそれを忘れてしまったら一発でツモってしまった。

七対子ツモ 4800点

南南東東京高萬萬雪雪雪



第6回目R3.3.19

配牌を見たら1・9字牌が8種類もあり、5筒が対子になっているのみで面ツウも無かったので、これでは最初から上がれないと思って、国士無双を狙いながら5筒の対子を捨てずに七対子でもと僅かな期待を以って臨んだところ上がれなかったが3段目の終わりでドラ入りの七対子で聴牌した事である。この七対子も聴ぱいまでノーミスだった。

東南西中意豐金金金金

国士無双に近い配牌の時は受けの七対子





第7回目R3.6.25

5回戦は、最終戦は時間があるので、先親になったので、これまでの配牌や引き牌の悪さを断ち切りたい思いで臨む。やはり手は悪いが対子が3組あったので七対子に掛けて見る。この七対子も最初は一・九と風牌が多かったのでどんどん切り出して引き牌を大事に残して行ったら、最後はドラの四筒を持って来て聴牌してしまった。捨て牌を見れば、一・九と風牌が配牌のお陰でノーミスの聴牌となった。ドラ待ちでは皆さん捨ててくれないので出ないので、リーチを掛ければ良かったのに忘れてしまい直ぐに積もってしまった。残念なり。この七対子は私の記録に花を添えてくれたことに感謝せずにはいられない。

ツモ、ドラニ、七対子=親の満貫





第8回目R3.7.16

3回戦は、本当に短調な試合だった。振込み1でその点数だけがマイナスになって終わったが、一発逆転の今季6回目のノーミス七対子を聴牌するも和了できず。

一一二二三三伍伍六六點瞬間調

第9回目R3.9.17

1回戦は+213トップを確保したことであるが、中でもノーミスの七対子を一段半で聴 牌したことである。上がれなかったが自分の切り牌が間違っていなかったことが嬉しいし、 引き牌の流れを大事にしたことが聴牌に繋がり、記録に一つ加わったる

九九七七伍伍二二四四四四日日日日 萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬

第10回目R3.10.29

③今日の特記事項は、何時ものことながら、1回戦目の配牌から今日の一期一会の世界始まるので、最初に持ってくる配牌と引き牌の悪さには、手の打ちようがない。その中で上がれなかったものの、近藤さんに国士無双を振り込んだ時に、ノーミスの七対子でリーチしていたことである。これも後半になってからの聴牌でついに上がれず、ツキがなく1筒をもってきて国士無双に振り込んでしまった。



第11回目R3.11.12

最後は上がれなかったが、ノーミスの七対子で聴牌していた。この回は+231であった。



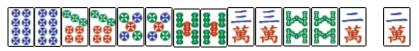
第12回目R3.12.10

1回戦の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。良いにつけ、悪いにつけ配牌をみてわくわくしながら、どんな展開に引き牌の流れを占う。振り込まないことをモットーに臨むと、ノーミス七対子が完成し、最初の聴牌通りに待ち牌にしておけば上がれたのに変えたことがミスだった。7 筒を8索に代えたらすぐに隣が7筒を捨てた。ここで大きなチャンスを逃した。それから聴牌だけに終わった。隣は1枚の要らない牌だったという。

東東發發聲響響響響場也其也

第13回目R4.4.22

4回戦 は対子にツキ出していたので引き牌を残すようにしていたら、流れがよく<mark>ノーミスの七対子で聴牌してリーチとなった。</mark>上がれなかったがすべての相方が下りた。 リーチ、タンヤオ、チートイ=ノ聴牌料 3000 ゲット



第14回目R4.4.22

5回戦はどうしたことかツキは続いている。一番驚いたのはノーミスの七対子が今日は2回も聴牌したことだ。それは土田プロの引き牌を大事にし残していったらすぐに聴牌してしまった。

リーチ、ツモ、ドラ2=子の跳満 12000



第15回目R4.7.22

リーチ、ツモ、七対子=9600(親)



第16回目R4.7.29—1

★ノーミス七対子聴牌 上がれず



第17回目R4.7.29-2

★ノーミス七対子聴牌 上がれず



第 18 回目R 4.8.12

★ノーミス七対子聴牌 上がれず 土田流引き牌を残すようにする



第19回目R5.9.19

2回戦リーチ、七対子、ドラ2=12000 親の満貫 (ノーミス七対子)



初めて上がる珍しい手役

第1回目R1.10.11

5回戦もツキまくっていたことは言うまでもない。何しろ麻雀巧者の円田さんから「ホン イツ、トイトイ、東、發、チャンタ」の子の跳満貫を上がったことが一番うれしかった。



下家円田さん振込み

振込 1(-2560)、7 ゲーム+289でトップ

第2回目R1.10.18

4回戦目に**チャン槓(1/2000)と**島町健康麻雀クラブ初めての三連刻完成

2019/10/18タンヤオ・三連刻・三暗刻・チャンカン・ドラ1 = 跳満

★宮崎6索加槓



第3回目R2.9.11

2回戦この回は配牌、引き牌がよく雲量に恵まれていた。親に-2900を振り込んだものの 子の跳満で取戻し、ここ何とかトップを確保して+146のトップに終わった。

印象に残る子の跳満

ホンイツ・發・白・トイトイ=子の跳満









振込み 1 (-2900) 4 ゲームの+146の トップに終わる

第4回目R2.10.9

5回戦は配牌や引き牌を見てもこれで手作りできるのと思う世界であったが、親の連荘を 狙い、最初に7700点を上がったら、ツキが隣に回ってしまい、<mark>私が1/2000の二</mark> 盃口振込み上がりしたことである。三度目なので感激は薄れてしまったが、1/2000 を上がれたことで一つ記録が増えて言うことなし。

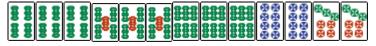
二盃口、ドラドラ 子の満貫 振込みなく6ゲーム33で2位に終わる。





第5回目R2.10.9

6回戦は配牌や引き牌も良くなりだした。親の時に三色同刻を狙って一回待てば成立した のに逃したので、今回は5索が暗刻で4索、6索が対子になっていたので我慢して待ち続 け三連刻が完成したら7筒を持って来てツモリ四暗刻聴牌をダマ聴牌で行く三暗刻、三連 刻、トイトイ、タイヤオ 子の跳満 振り込み1回(-2900)7ゲーム+275で2位





第6回目R3.1.8

1回戦は東風戦なのでまず振り込まないように心掛けて振込みゼロ。 ホンイツ、一気通貫、白 親満貫



振込0、6ゲーム+239でトップに終わる

第7回目R3.4.16

3回戦は、最初から筒子系が多かったので最初からそこへ集中して、清一色を狙ったが暗 刻が増えだし、上手くポンが2回出来たのでドラの5筒を切ってトイトイが聴牌した。会 心の聴牌も既に皆さんの警戒の中なので上がれるとは思ってもいなかった。

清一色、トイトイ、=子の跳満



振込0、6ゲームの+70でトップに終わる。

第8回目R3.6.18

2回戦は最初からダマ聴牌の-5200を振り込むもラス前の親の時に、トイトイに恵まれ、 それもチャンタを狙ったらその通りになり、最後は北と中シャボン待ちとなった。 9 筒が 暗刻の時に4枚目が来たので暗槓して引っ張って記のが中と嶺上開花で上がってしまった。 トイトイ、白、中、嶺上開花、チャンタ=親の跳満



振込1(-5200)、6ゲーム+114でトップ

9回目R3.7.16

5回戦は4時からスタートなので5時まで東南戦としてスタート。私は引き続き配牌と引 き牌の流れが私に回って来たので、リズム感を持って大事に臨む。まず驚いたのはこの時 に筒子多かったのでそれに的を絞り一鳴き聴牌して、<mark>それも珍しくも鳴き清一色の一気通</mark>

貫で子の跳満貫となったことである。



****対面大橋さん振込

振込0、12ゲームの+221でトップ

第10回目R3.9.10

一回目の嶺上開花

最初に2索を暗槓し、4索を引いたので暗槓したら6索をツモ嶺上開花成立 ホンイツ、ドラ6、嶺上開花=16000子の倍満



第11回目R3.11.05

5回戦も配牌と引きを見て数の多い萬子を見て一色に染めることにしたのは、西が自風なので最初にポンすれば。いけるという予感がしたので実行する。みなさんチャンタか萬子一色かとゲーム中に予測して捨て牌していた。まさか一気通貫とは読んでいなかったようだ。ドラもなし満貫になるとは誰も思っていなかったらしい。

西(自風)、ホンイツ、一気通貫=子の満貫8000

四個六十二萬第川萬家〉萬西西田北

第12回目R3.11.12

2回戦も1回戦に続き先親なので、上がれるものは何でもあがっておこうと決め込んで臨んだ。配牌を見たらホンイツか七対子かの手役ができそうなので鳴かずに踏ん張ってしまい、聴牌は次の通り。

發、メンホン、一盃口、ツモ=親の跳満 18000





第14回目R4.8.5

チャンタ、ホンイツ、ドラ1=12000(親満貫)

九八二三三四四四北十北(第ドラ七萬)ツモ

第15回目R4.11.4

メンチャンタ、三色、ドラ2=18000 親の跳満



第16回目R4.12.2

1回戦(2東)は、最初から親で配牌も引き牌も良かったというのは、1 枚のみのドラの南を捨てようとして引っ込めたら続けて南を積もり、暗刻になるもリーチをしないと上がれないので、リーチしたら暗刻の9索を暗槓したら、それがドラになってしまった。積もってしまい、裏ドラが1枚加わって12ハンになり親の3倍満貫となってしまった。

リーチ、ツモ、ドラ8=36000 親3倍満





第17回目R5.2.17

3回戦(1南)は、配牌と引き牌も良く、宮崎上家に助けられて親の跳満2回も上がる。 清一色一気通貫=18000親の跳満



第18回目R5.5.5

清一色、トイトイ、ドラ2 親の聴牌



第19回目R5.5.5

トイトイ、ホンイツ、=子の満貫



第20回目R5.5.19

タンヤオ、一盃口、ドラ4(暗槓)=親の跳満 18000





第21回目R5.10.6

4回戦 白、メンホン、一盃口=8000 子の満貫



配牌に1・9字牌が8~9種類あり、中に対子一つでもあったら 国士無双を狙いながら対子の変化を狙うことも大事と痛感する 第1回目R3.3.19

配牌を見たら1・9字牌が8種類もあり、5筒が対子になっているのみで面ツウも無か ったので、これでは最初から上がれないと思って、<mark>国士無双を狙いながら5筒の対子を捨</mark> てずに七対子でもと僅かな期待を以って臨んだところ上がれなかったが3段目の終わりで ドラ入りの七対子で聴牌した事である。この七対子も聴ぱいまでノーミスだった。

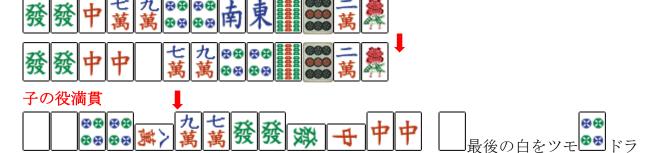
東南西中意

国士無双に近い配牌の時は受けの七対子



第2回目R3.4.2

最終戦の四回戦目の配牌は8種9牌、対子が2組。国士無双を狙いながら対子の変化を 楽しむことにした。3/19と同じような配牌で対子が2組あるので七対子を目指してい たら白と中を引き牌したので、3回も鳴いてドラと白のシャボン待ちになった時点で上が れないと思ったが、神様のいたずらで最後の白を積もって大三元が仕上げてしまった。



初めての役満の国士無双の聴牌は心臓がドキドキして、上がった時の喜びと感動は凄か <mark>ったが、次第に回数を重ねて来るとドキドキもしなくなってきた。</mark>今回も今年度に入って 三回目の挑戦なのでタンタンと手作りをしてきた。ましてや場に白が一枚捨てられている ので残り一枚、四筒ドラのシャボンで中・發を鳴いているので他家は警戒して振り込む確 率はゼロ。故に上がれるとは思ってもいなかった。一期一会の世界では何が起こるか分か らない。これも發を鳴いた時に鳴かなかったら發を持ってきたのにと、下家の円田さんが 發を積も切りしながら言っていた。考えてみると、運命のいたずらか、その發を鳴いたこ とが大三元に繋がったのである。また、聴牌している時に後ろで見ていた添田さんが他家 の手の内を見たら誰も白を持っていないので山にあり積もる可能性があると思っていたと いう。正しくその通りになったのは運そのものである。最後に牌を摘まんだ時の何もなく 滑る感触を受け止めた時は、思わずやったあと声が出てしまった。感動の一瞬である。そ の反面、親の岡部さん16000、子の8000は痛かったに違いない。

今回を振り返ってみると、土田プロ雀士の教えは、1巡目の手牌で1・9字牌が8種類 もあり、対子が一つでもあれば、受けの七対子も狙いながら、本線は国士無双を狙います。 このように本当に配牌がバラバラのときなら、受けの七対子も狙うという教えに従って実

手の内の単騎待ちで上がれた麻雀譜

X 8. 88 88 88 88

★NO. 14 単騎待ち 2022/12/2 リーチ、一盃口、ドラ 1 = 5200 子

★NO.16 単騎待ち 2023/6/23 リーチ、ドラ1=3900 親



★単騎待ち 2022/11/4 メンチャンタ、三色、ドラ 2 = 18000 親の跳満



★単騎 2022/9/30、リーチのみ振込=1300 子



★単騎待ち 2022/8/5、リーチ、ツモ、ドラ 2 = 12000 親満



★単騎待ち 2022/3/18、ツモ、一盃口、ドラ 2 = 12000 親満 振り込んでいるので挽回と思って $4 \cdot 5$ 万の 5 万を切り、聴牌させて索子に繋げてピンフにしてリーチ思っていたら 4 万をすぐに積もってしまった。みんなから冷やかされる。 ツモ、一盃口、ドラ 2 = 12000 親満

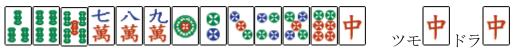
★単騎待ち 2021/12/10 リーチ、ツモ、ドラ 2 =子の満貫 8000

何と言っても南卓の5回戦目に、記録に挑戦しますと宣言してドラ単騎待ちリーチを掛けて子の満貫を積もったことである。11/19にもリーチのドラ単騎待ちで積もっていることも閃いたので、今回も挑戦したら運よく成功した。単騎待ちは今年だけでも7回と上がっていることを考えると、比較的に出で安いということになる。

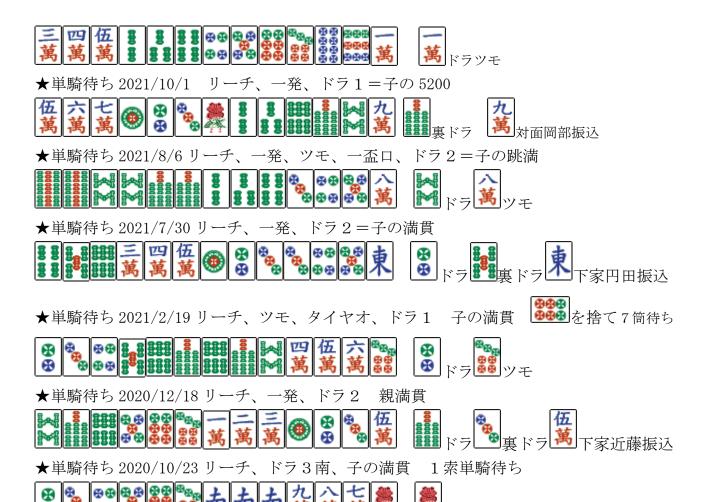
この時に下家の柴田さんも同じ中待ちで聴牌していたので悔しがっていたことは言うまで もない



★単騎待ち 2021/12/3 リーチ、ツモ、ドラ 2 = 子の満貫 8000



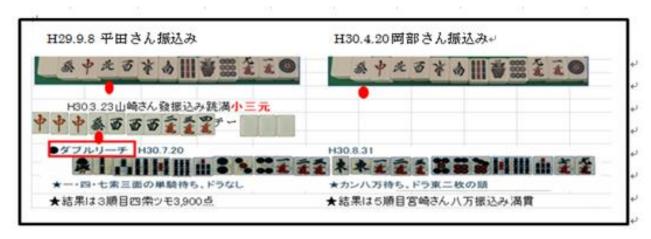
★単騎待ち 2021/11/19 リーチ、ツモ、ドラ 2 = 子の満貫 8000



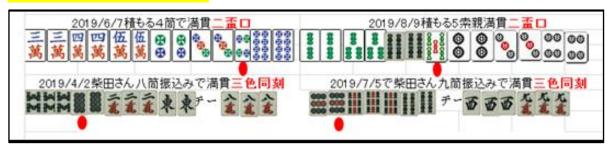
宮崎上家振込み

1/500以上の麻雀役で上がったもの

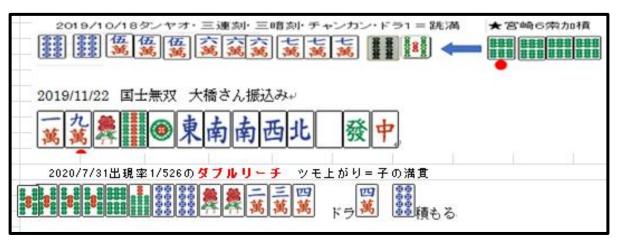
●2017.9~2018.8 = 国士無双2回、小三元1回 ダブルリーチ2回 計5回



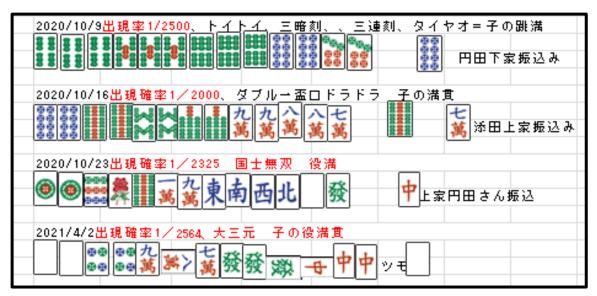
- ★国士無双=1/2325 ★小三元=1/666 ★ダブルリーチ=1/526
- ●2018.9~2019.8=二盃口2回,三色同刻2回 計4回



- ★二盃口=1/2000 ★三色同刻=1/2000
- ●2019.9~2020.8 = チャン槓1回、三連刻1回、国士無双1回 ダブルリーチ1回 計4回



- ★チャン槓=1/2000 ★三連刻=1/2500 ★国士無双=1/2325
- ★ダブルリーチ=1/526
- ●2020.9~2021.8 = 三連刻1回、二盃口1回、国士無双1回、大三元1回



- ★三連刻=1/2500 ★二盃口=1/2000 ★国士無双=1/2325
- ★大三元=1/2564
- ●2022.9~2023.8=国士無双1回

R4.10.14 第5回目ツモ、国士無双=32000 子の役満

		1	2	3	4	5	6
Wリーチ	526 回/1	h30/7/20 ツ モ	h30/8/31 宮 崎	R2/7/31 ツ モ			
小三元	666 回/1	h30/3/23 山 崎					
混老頭	1250 回						
此七與	/1						
三色同刻	2000 回	h31/4/2 柴	R1/7/5 柴田				
	/1	田	K1/1/0 未田				
二盃口	2000 回	R1/6/7 ツモ	R1/8/9 ツモ	R2/10/16 添			
<u>—</u>	/1	K1/0/1 / C	K1/0/0/0/	田			
チャンカン	2000 回	R1/10/18 宮					
, (v) v v	/1	崎					
三連刻	2500 回	R1/10/18 宮	R2/10/9 円				
	/1	崎	田				
四暗刻	2040 回						
	/1						
国士無双	2325 回	h29/9/8 平	h30/4/20 岡	R1/11/22 大	R2/10/23	R4/10/14 ツ	
	/1	田	部	橋	円田	Ŧ	
大三元	2564 回	R3/4/2 ツモ					
	/1	No/ 1/2 / C					